

会津美里町本郷地域
まちなか賑わい創出基本計画



会津美里町
令和8年3月



はじめに	本計画の背景と目的	2
CHAPTER 1	会津美里町本郷地域まちなかの概要	3
	会津美里町本郷地域の特徴	4
	本郷地域まちなかの特徴	5
	これまでの取り組みと施策	6
CHAPTER 2	まちなか再生に向けて	11
	会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出協議会	12
	協議会・アンケート・社会実験の実施	13
CHAPTER 3	これからのアクション	37
	会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画	
	基本方針と基本的戦略	38
	重点事業詳細	40
	重点事業Ⅰ 「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり	42
	重点事業Ⅱ まちなかの魅力向上に向けたコンテンツづくり	50
	重点事業Ⅲ 情報発信のしくみづくり	58
	まちなか賑わい創出全体将来計画図	62
	事業スケジュール	64
	事業の展開シナリオ・スケジュール	66
参考編	まちなかの未来に向けて	68
	本郷まちなかエリアプラットフォーム（仮称）の設立に向けて	
	関連事業：官民連携まちなか再生推進事業	

はじめに

本計画の背景と目的

会津美里町本郷地域は、隣接する会津若松市からのアクセスもよく、また町内に新鶴スマート IC や只見線の駅を有し、自然豊かな奥会津ともつながる非常に魅力的な地域です。何より 400 年以上の歴史を持つ会津本郷焼は、まちなかに 12 の窯元がまとまって存在している地域としても稀有で、近年注目されてきている日本最大級の山城である向羽黒山城跡とともに、とてもポテンシャルの高い地域といえます。ポケットパークや、桜の名所として賑わい、眼下に広がる会津盆地の眺望も見事な白鳳山公園といった緑を感じられる憩いの場も点在し、住む人にとっても魅力ある環境です。

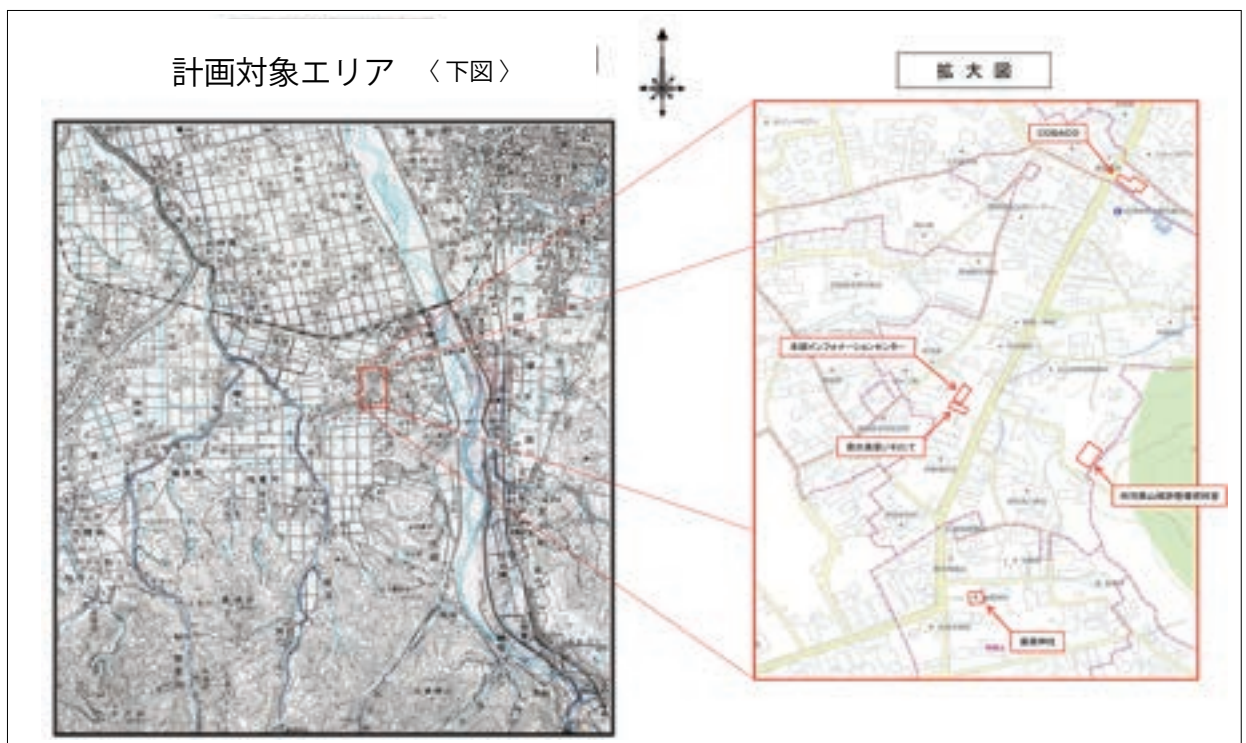
また、窯元が徒歩圏内に点在しており、窯元をめぐる路地には風情のある小径や本郷地域の歴史が感じられるまちなみなどが維持されているのが特徴です。

一方で、人口減少・少子高齢化の影響は大きく、空き家や空き店舗の課題もみられ、本郷インフォメーションセンター、カフェスペースのあるCOBACO、今後計画されている本郷パーク（仮称）の整備などを通して、さらに住民や観光客のコミュニティの拠点となる施設の充実を図っていくことが望まれます。

本計画では、会津美里町本郷地域の中心市街地（下図参照）の活性化を目的とした賑わいを創出するため、地域住民を主体とした本郷地域まちなか賑わい創出協議会を立ち上げ、会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画を策定しました。

住む人の視点と訪れる人の視点で、より細部にわたって地域の魅力や課題を検討し、誰もが具体的にイメージしやすい将来像を提示しながら、まちなかがひとつとなって、みんなでビジョンを共有できる賑わい創出基本計画を目指します。

本計画の期間は、2026 年度から 2035 年度までの 10 カ年とし、2030 年度に見直すものと
しています。また計画には、具体的な取り組みやメニューを盛り込むことを重視することで、「自
分たちでまちをつくる」ことを意識できる組織づくりを支援し、社会実験等を通して柔軟に刷
新しながら、官民一体となって、計画だけに留まらないまちなか賑わい創出の実現に向けたま
ちづくりを進めていきます。



CHAPTER 1

会津美里町本郷地域まちなかの概要

会津美里町本郷地域の特徴

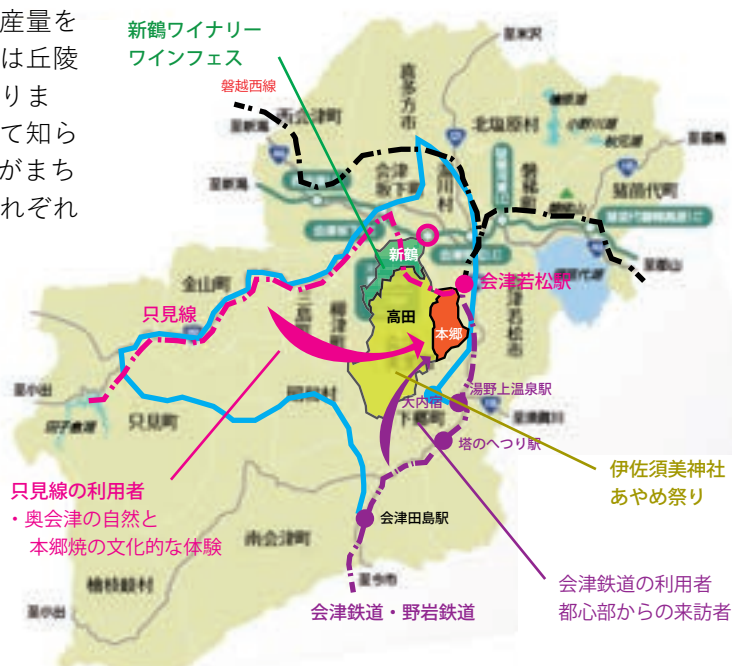
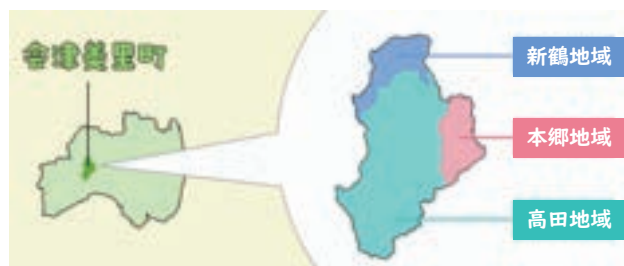
会津美里町の特徴

会津美里町は、2005年10月1日に、会津高田町、会津本郷町、新鶴村の3町村が合併して誕生しました。

福島県西部を占める会津地域のほぼ中央、会津若松市と奥会津との中間地点に位置し、市街地へのアクセス性と、自然豊かな磐梯山をはじめとした山並みの美しい暮らしやすい環境にあります。

最も広い高田地域では、全国有数の生産量を誇る高田梅や伊佐須美神社、新鶴地域では丘陵地帯に広がるぶどう畑やワイナリーがあります。本郷地域は、東北最古の焼き物として知られ、400年以上の歴史を持つ会津本郷焼がまちのアイデンティティといえ、3地域にそれぞれの特徴があります。

広域的に見た立地的特性としては、只見線、会津鉄道、「大内宿」といった奥会津の魅力ある地域との連携を図ることで、新たな観光ルートの創出も期待されています。



本郷地域の特徴

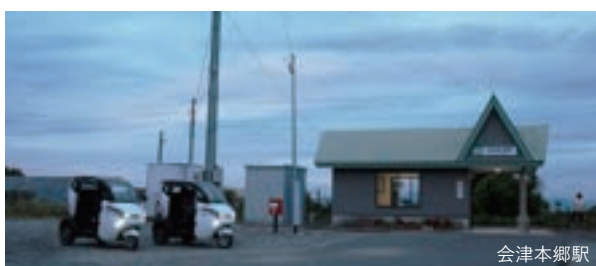
本郷地域は、400年以上の伝統を誇る会津本郷焼の一大産地として、江戸と会津を結ぶ下野街道の街道筋として古くから栄えた町です。

只見線の会津本郷駅は、駅自体は会津若松市に位置していますが、本郷地域のまちなかからも歩いていける距離にあり、会津若松市への通勤通学も多くみられ、都市の利便性と落ち着いた自然の両方を享受できる地域といえます。

中世の山城の景観を残している、国指定史跡向羽黒山城跡や、国宝三徳山三佛寺投入堂と同じ懸造りの、会津三十三観音のひとつ「第二十一番札所 / 左下り観音」などは、歴史的価値も高く、城跡や堂内からの会津盆地の壮大な眺めとともに、貴重な文化的遺産です。



左下り観音



会津本郷駅

本郷地域まちなかの特徴

本郷地域のまちなかの賑わいの要素はたくさんありますが、“人が集まる”ための最大の価値は「東北最古の焼き物のまち」であることが大きな要素です。歩いて回れる距離感に 12 もの窯元が軒を連ね、貴重な登り窯やレンガの煙突など特徴的なまちなみを形作っています。

また、歴史的な趣を残すまちなかには水路が巡り、小さなポケットパークも点在し、名所・旧跡や窯元のみをたどるコースのみでなく、生活感漂う路地裏も魅力的で、風情ある曲がりくねった小径はまちなかの魅力を高めています。

年に一回行われる「せと市」には、焼き物を求めて多くの観光客も訪れ、本郷地域ならではの光景が広がります。周辺の名所や会津若松、大内宿といったエリアともアクセスしやすい位置にあり、今後さらにこれらの本郷地域の強味を生かしてまちづくりを進めることで、まちなかの賑わいが高められていくことが期待されています。



暗い時間から始まるせと市の風景



登り窯



煙突のある風景



出展；日本セラミックス協会

これまでの取り組みと施策

会津美里町本郷地域では、まちなかのまちなみ整備や活性化に向けて、これまで様々な検討が重ねられてきました。まとめられた取り組みについて整理したうえで、改めて目指すべきまちの将来像について検証・共有し、事業の具体化を図っていきます。

会津美里町上位計画における本郷地区の位置づけ

会津美里町都市計画マスタープラン（平成 29 年度）

本郷地域の整備方針は、本町の東部に位置し、会津若松市に近いという立地条件と、会津本郷焼の窯元が醸しだすまち並みを活かしつつ、白鳳山公園やせせらぎ緑地等の緑や景観と調和した、新たなまちづくりを目指すこととされています。

「炎の伝統と、まち並み活かす まちづくり」



○地域別の方針

◇土地利用の方針

- ①活力ある市街地形成と土地利用
- ②公共施設の土地利用
- ③本郷庁舎周辺の土地利用

◇都市施設の整備方針

- ①中心拠点としての機能強化
- ②身近な公園の施設整備

◇都市環境の方針

- ①市街地の環境保全
- ②沿線型商業集積地の整備

◇地域資源の活用方針

- ①水産・森林資源の活用
- ②イベント・観光資源の活用

会津美里町「第4次総合計画」（令和8年度～17年度）

本町の行政経営の総合的な指針であるとともに、町民と一体となりまちづくりを総合的かつ計画的に進めるための指針であり、本郷地域市街地中心部は、地域の生活を支える機能が立地する生活拠点として位置づけられています。

会津美里町「第4次総合計画」 （令和8～17年度）

※必要に応じて計画（2026年度から2035年度までの10年）
に示す内容等の見直しを図ります。

会津美里町第2次観光振興計画 （令和8～17年度 ※令和12年度に中間見直し）

←→
整合
連携

会津美里町における関連計画

- ・ 会津美里町歴史文化基本構想
→ 史跡向羽黒山城跡保存活用計画
- ・ 会津美里町地域公共交通計画
- ・ 会津美里町都市計画マスタープラン
- ・ 高田地域まちなか賑わい創出基本計画
- ・ **本郷地域まちなか賑わい創出基本計画**

本郷地区のこれまでの取り組みと施策

まちなみ環境整備事業（平成 10 年度）

焼き物の町としての魅力を高めるため、産業資源や自然資源の継承、「魅力ある歩行空間」の確保を目指し、具体化へ向けた取り組みとして、まちづくりの方針の検討を実施。



瀬戸町地区街づくり協定（平成 12 年度）

調和のとれたまちなみ整備に向けて、住民間で協定を締結。



さまざまな情報発信・イベントなど個々の取り組み

行政の施策だけではなく、本郷地域を盛り上げ活性化するための情報発信やイベントなどさまざまな取り組みが実施されています。また、これまで様々なまち歩きツアーも開催されています。

会津本郷焼事業協同組合による取り組み



住民目線での情報発信を推進する目的で実施した取組「会津美里の日々」



焼き物以外にも様々な取り組み 向羽黒山城まつり



風と土の芸術祭



さまざまなツアーやまちあるきの取り組み



スタイルや気分に合わせて3つのプランをご用意



東北最古の焼き物の産地、会津本郷

本郷の歴史と文化を学ぶための観光コース。本郷の歴史と文化を学ぶための観光コース。本郷の歴史と文化を学ぶための観光コース。



来訪者だけでなく、住んでる人が中心のイベントなどの取り組み



Turnsカフェ会津本郷焼

開催日 2018年8月29日 (水)
時間 19:00-21:30 (18:30受付開始)
会場 TURNSコミュニティスペース
地図



住所 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館ビル4階 株式会社 第一プロダグレス内
アクセス 京有楽町駅 京橋口徒歩1分
定員 15名
参加費 500円
主催 会津県産物、第一プロダグレス (TURNS)
参加方法 下記お申し込みフォームよりご確認ください

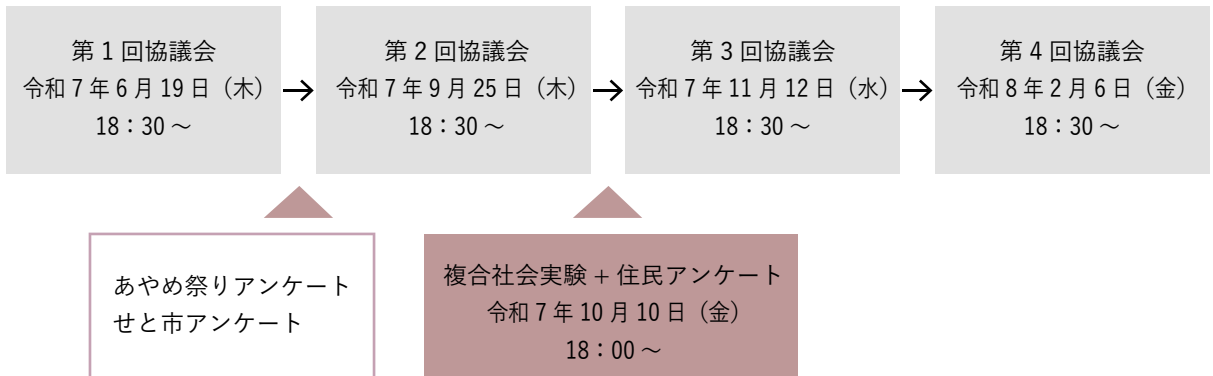


CHAPTER 2

まちなか再生に向けて

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出協議会

計画の策定に向けて、「まちなか賑わい創出協議会」の計4回の開催のほか、町民や来訪者へのアンケート、社会実験を実施しました。



会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出協議会委員

NO	所 属	氏 名	委員区分	備 考
1	会津大学短期大学部	八木橋 彰	学識経験者 (第3条第2項第1号委員)	
2	樹ノ舎工務	佐藤 朱音	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
3	草春窯 工務所	田嶋 宏	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
4	関山窯	手代木 崇	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
5	会津美里町商工会	安取 伸行	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
6	会津本郷焼事業協同組合	松田 純一	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
7	会津美里町観光協会	野瀬 貴之	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
8	会津美里振興公社	高梨 直浩	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
9	集落支援員	伊藤 てるみ	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
10	会津信用金庫	吉田 亜希	商工又は地域振興等関係者 (第3条第2項第2号委員)	
11	会津美里こらんしJwomn	竹内 樹美	福祉又は子育て関係者 (第3条第2項第3号委員)	
12	小野光匠	小野 光智	福祉又は子育て関係者 (第3条第2項第3号委員)	
13	会津美里町自治区長連絡協議会	佐竹 孝	会津美里町自治区長連絡協議会推薦者 (第3条第2項第4号委員)	
14	一般公募	阿部 雄一郎	公募 (第3条第2項第5号委員)	
15	一般公募	佐藤 雅枝	公募 (第3条第2項第5号委員)	
16	一般公募	浪田 健志	公募 (第3条第2項第5号委員)	
17	一般公募	二瓶 和浩	公募 (第3条第2項第5号委員)	
18	一般公募	羽賀 吉男	公募 (第3条第2項第5号委員)	

※敬称略・要綱第3条第2項に定められた順番

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画 第1回協議会 まとめ

【出席者】協議会委員 17 名 / 事務局 7 名

日時：令和 7 年 6 月 19 日（木）

18:30 ～ 21:00

場所：本郷生涯学習センター

【報告事項】

- ・業務エリア、文化観光施設の方向性について
- ・官民連携事業について

【キックオフ】

- ・本郷地域まちなか賑わい創出計画の策定にあたって
- ・本郷地域の既往の取組みと地区の位置づけについて
- ・今後の話し合い、取組について（*参考事例紹介）
- ・アンケート調査について
- ・今後の予定について

【協議内容】

- ・それぞれの内容についての意見交換
- ・総括 会津短期大学 八木橋 彰

主な意見から抽出した キーワード

魅力 / これからも大切

まちの雰囲気
便の良さ
誇り・品位
窯元

資源 / のばせるもの

東北最古の焼き物の町+窯元
まちあるきしやすいまち
路地・水路
地元の美味しいもの
只見線会津本郷駅/DC
インバウンド・年金旅行
既存の活動：中学生の教育事業
せと市
まちなみ景観補助事業
青年部の行灯
トウクトウク

課題 / 解決したいこと

「焼き物の町」を感じるまちなみ
情報発信
周辺との連携
飲食店が少ない
まちあるきを飽きない仕掛け
期待値づくり
住民の集まる場所づくり

委員長・副委員長選出

委員長：高梨 宣浩（会津美里振興公社） / 副委員長：田崎 宏（草春窯）



賑わい創出基本計画とは

観光のみならず住民たちが楽しめるまち・住みよいまちを基本とするまちづくりの発想、かつ計画だけにとどまらない、具体的な取組やみんなが参加できるメニューを盛り込んだ、本郷地域の賑わいづくりに向けた計画です。

さらに本協議会では「エリアプラットフォーム」設立を目指し、社会実験を繰り返しながら、計画・ビジョンの実現に向けて取り組みます。

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画 第1回協議会

会議での主な意見

本郷地域の魅力 / これからも大切にしたいこと

- ・静かで雰囲気も良く、便利で生活に困らない
- ・会津若松市（市街地）も奥会津（自然）も近く、交通の便も良い
- ・東北最古の焼き物の町、12の「窯元」、作り手
- ・焼き物のまちで育ったことで培われる美意識、誇り
- ・本郷地域だから感じられる手しごとの良さ、窯元が守ってきたまちの品位
- ・幼小中の一貫教育があり、外で遊ぶ場所も豊富で、子育てしやすい地域

本郷地域の資源 / のばせるもの・改善、活用できること

- ・東北最古の焼き物の町の「窯元」
- ・せと市（かつて瀬戸町通りで実施していたせと市がとても魅力的だった）
- ・まちなみ景観補助の再活用
- ・かつて青年部で用意した焼き物の行灯
- ・中学校と窯元が連携して実施している教育事業（陶芸体験→せと市で販売）
- ・雰囲気の良い裏路地、瀬戸町通り、水路
- ・裏路地は狭く、車が通るには怖い箇所もある→トウクトウ導入
- ・宗像窯の登り窯に通じる坂道→「じゃらんかけのこみち」にできそう
- ・高田地域とはちがい、まちあるきがしやすい→歩いて楽しいまちにしたい
（主要施設が徒歩圏内に集中＋観光駐車場も整備済み）
- ・野菜や米など地元の美味しいもの→本郷焼 × 本郷地域の野菜コラボなど
- ・只見線の会津本郷駅→来年度に開始する DC（ディスティネーションキャンペーン）の機会を活用
- ・インバウンドの流れ
- ・会津信用金庫の年金旅行
- ・地域でそれぞれが実施している活動の補強、連携

本郷地域の課題 / 解決したいこと

- ・焼き物の町を感じられるまちなみにしたい
- ・まちあるきをしていて飽きない仕掛けが必要
- ・情報発信
- ・インバウンド観光客の誘致
- ・高田地域、新鶴地域との連携
- ・会津若松市や、大内宿など周囲の観光地からの誘致
- ・以前はいわたてがあったが、今は観光客が食事をする場所がない
- ・「毎月〇日に本郷地域に行けば〇〇をやっている」という期待値をつくって人を呼びたい
- ・秋祭りの準備をするための場所がなくなってしまうので住民が集まる場所がほしい

以前、焼き物体験といわてで食事をし、
大内宿をめぐる観光ツアーがあった

その他

- ・25年前に本郷地域で実施したマラソン大会
- ・交流人口や移住者増加を考えたい
- ・本郷地域の夏祭りが寂しい
- ・人口増加の取組としてのまちコン

抽出したキーワード

魅力 / これからも大切

まちの雰囲気
便の良さ
誇り・品位
窯元

全取組に通じる

資源 / のばせるもの

東北最古の焼き物の町+窯元
まちあるきしやすいまち
路地・水路
地元の美味しいもの
只見線会津本郷駅/DC
インバウンド・年金旅行
既存の活動：中学生の教育事業
せと市
まちなみ景観補助事業
青年部の行灯
トウクトウク

今ある資源を活用・既存の活動を補強

課題 / 解決したいこと

「焼き物の町」を感じるまちなみ
情報発信
周辺との連携
飲食店が少ない
まちあるきを飽きない仕掛け
期待値づくり
住民の集まる場所づくり

魅力を活用し 資源をのばしつつ 課題を解決

「焼き物の町」を感じるまちなみづくり

■景観からまちなみをつくる（ハード）

- ・まちなみ景観補助の再活用
- ・各家、水路、裏路地に焼き物を置く
→中学生の教育事業 / 陶芸体験の作品
→焼き物のプレートやタイルを展示 実証実験候補
- 青年部の行灯を瀬戸町通りへ配置

- ・じゃらんかけのこみち

■活動からまちなみをつくる（ソフト）

- ・せと市：通りで実施がやはりよい
- ・既存のせともの体験ツアーなどを強化
- ・裏路地や水路空間を活用した休憩スペース

飲食店が少ない

- ・地元の美味しい野菜 × 焼き物のコラボ
- ・地元の美味しいものを食べられる機会を提供
※いわたてのような規模の飲食店は本郷地域にはむかない

まちあるきをしていて飽きない仕掛けづくり

住民の集まる場所づくり

- ・文化観光施設の改変

情報発信

- ・インバウンド層にむけた情報発信
- ・年金旅行の旅行先として発信
- ・毎月なにかやっている etc、期待値を見てもらう仕掛け
- ・地元の美味しいものを発信

周辺との連携

モデルコースの設定

※「あやめ祭り」アンケート結果より

- ・会津若松や大内宿からの流れを取り込む：DC 機会の活用
- ・高田地域、新鶴地域との連携
- ・只見線会津本郷駅の活用：トウクトウクで回遊

アンケートの実施

多様な意見を参考にした計画を策定するために、3種類のアンケート調査を実施し、それをもとに協議会にて議論の上、計画に反映しました。

【あやめ祭りアンケート】2025年6月21日実施

主に町外からの来訪者からの視点で、本郷地域の現状を知るためのアンケート

【せと市アンケート】2025年8月3日実施

主に町外からの来訪者（本郷焼のファン）からの視点で、
本郷地域の現状を知るためのアンケート



基本計画（案）の取りまとめ



【住民アンケート】2025年10月10日実施

本郷地域の住民の思いや意見を計画に反映するため、基本計画案の内容についてのアンケート



基本計画（案）へ反映

あやめ祭りアンケート実施時には、本郷焼のPRを兼ねて、
アンケート回答者に本郷焼の箸置きをプレゼントしました



会津美里町「本郷地域」についてのアンケート

会津美里町本郷地域では、まちなかの賑わいあるまちづくりに取り組んでいます。
今後のまちなか賑わい創出計画づくりに向けて、- 東北最古の焼き物のまち - としての本郷地域の「いま」を知り、「これから」について参考にさせて頂くため、アンケートへのご協力をお願いします。



Q 1. 会津美里町の本郷地域が焼き物の町ということを知っていますか？（当てはまるものに○）

・とてもよく知っている ・なんとなくは知っている / ・知らなかった

Q1で「本郷地域を知っている」と答えた方へ

Q 2-1. 本郷地域に行ったことがありますか？（当てはまるものに○）

①本郷地域に行ったことがありますか？ ・ある ・ない

→ 「ある」と答えた方：*その際、焼き物体験をしたことがありますか？ ・ある ・ない

②本郷焼を購入したことがありますか？ ・ある ・ない

Q 2-2. 美里町本郷地域を再訪したいと思いますか？（当てはまるものに○）

・すでに何度も再訪している ・機会あれば行きたい

・本郷地域やその近くでイベントなどがあれば行きたい

・周辺観光地と合わせて巡るならば行きたい

・特に再訪は考えていない（それはなぜですか。当てはまるものに○）

*一度行けば十分だから *ゆっくり散策できるようなまちではなかったから

*食べるところや休憩するところがなかったから *行くのに不便な所だから

*宿泊施設がないから *その他（具体的に）

Q1で「本郷地域を知らなかった」と答えた方へ

Q 2-3. - 東北最古の焼き物の町 - 本郷地域に行ってみたいと思いますか？（当てはまるものに○）

・ - 東北最古の焼き物の町 - と知って、行ってみたくなった

・ - 東北最古の焼き物の町 - と知っても、特に行きたいとは思わない

・ 本郷地域、その周辺でのイベントや、周辺観光地と合わせて巡るならば行ってみたい

Q 3. あなたのことについて教えてください。（当てはまるものに○）

【年齢】 10代以下 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

【性別】 男性 ・ 女性 ・ その他

【今日はどこから来ましたか？】

会津美里町内 ・ 福島県内（ 市・町・村） ・ 福島県外（ 県）

【ここまでの交通手段】 徒歩 ・ 自転車 ・ 自家用車 ・ 電車 ・ バス ・ その他

【他にどこかを回りますか】 ・ あやめ祭りのみ ・ 周辺観光（具体的に）

ご協力ありがとうございました。

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

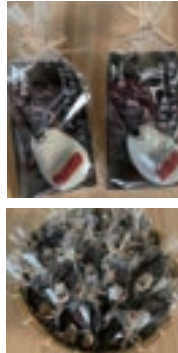
■ アンケート実施概要

日時：6月21日（土） 9:00~12:00

場所：あやめ祭り会場

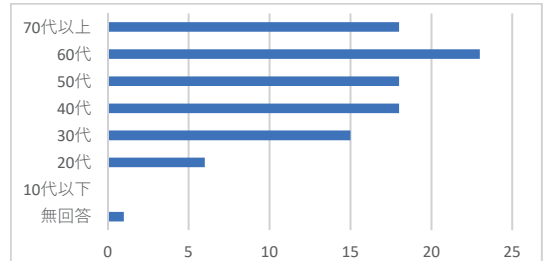
回答者総数：97

【アンケート内容】

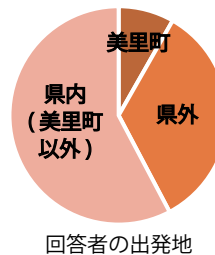


アンケート回答者
へのノベルティ
（本郷焼の箸置き）

【回答者の傾向】



回答者の世代



回答者の出発地

【福島県外】

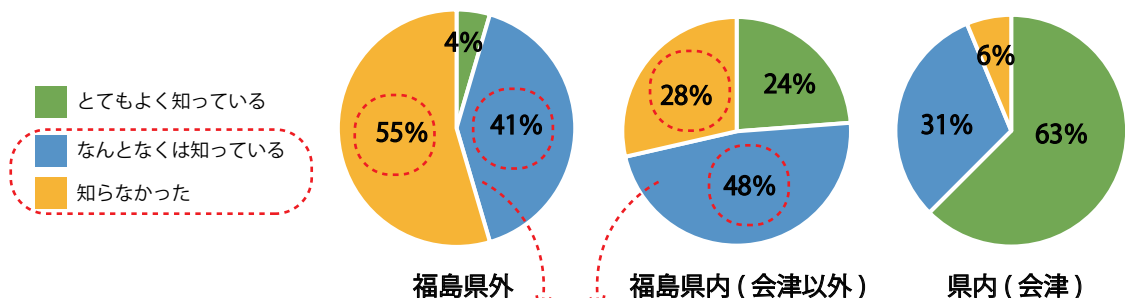
・宮城（12）
・栃木（6）
・新潟（4）
・愛知（2）
・岩手（1）
・埼玉（1）
・東京（1）
・千葉（1）
・茨城（1）
・台湾（2）

【福島県内】

・会津（18）
→会津若松など
・県南（9）
→白河など
・県中（16）
→郡山など
・県北（5）
→福島など
・いわき（8）
→いわきなど

■ 本郷地域の知名度について（美里町以外の来訪者）

Q. 本郷地域が焼き物の町ということを知っていますか？



★遠方の人には本郷地域がまだ認知されていない傾向がみられた

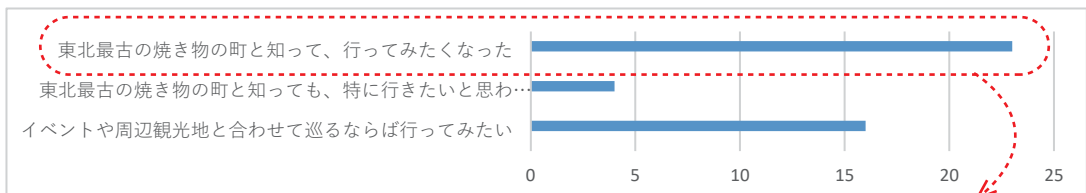


遠方では、本郷地域が「焼き物の町」と知らない人も多い

あやめ祭りアンケート集計結果【まとめ】

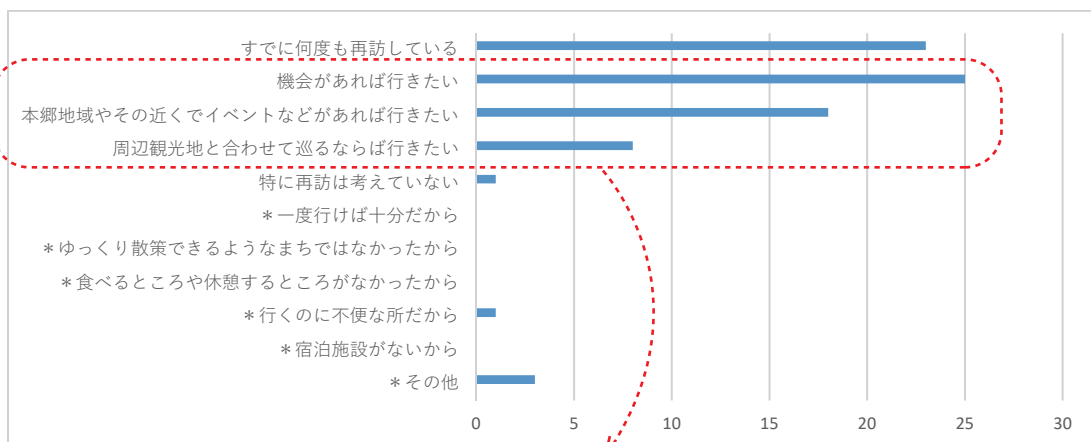
■「東北最古の焼き物の町」の集客力について（美里町以外の来訪者）

本郷地域を知らなかった方へ - Q. 本郷地域に行ってみたいと思いますか？



★「東北最古の焼き物の町」と知って、回りたいかった！という人が多かった

本郷地域を知っている方へ - Q. 本郷地域を再訪したいと思いますか？



★あやめ祭りに来ていた観光客は、何かきっかけがあれば本郷地域へも訪れたい



「東北最古の焼き物の町」というキーワードはインパクト・集客力があるので、「本郷焼・本郷地域」単体でのPRだけでなく、あやめ祭り等、他のイベントでのPRや、周辺観光地と合わせたPRは効果的だと考えられる

■ 今後の検討課題

- ① 本郷地域が「焼き物の町」の情報発信
- ② 本郷地域、あやめ祭り、その他の周辺観光地を含めたおすすめモデルコースの設定
 - ・ 遠方から「あやめ祭り」に来た人が、本郷地域まで足をのぼしたくなるモデルコースを検討
 - ・ 会津若松や大内宿などの周辺観光地も含めた広域的な検討
 - ・ 移動手段に「只見線」を活用した電車ルートの検討

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

■ 全集計結果

			美里町内 8	県外 33	県内56
Q1	本郷地域が焼き物の町 ということを知っていますか？	とてもよく知っている	7	1	15
		なんとなくは知っている	0	9	15
		知らなかった	0	12	7
Q2-1	①本郷地域に行ったことがありますか？	ある	8	3	34
		ない	0	22	16
	焼き物体験をしたことがありますか？	ある	4	0	10
		ない	1	5	17
	②本郷焼を購入したことがありますか？	ある	7	2	27
		なし	0	19	20
Q2-2	美里町本郷地域を 再訪したいと思いますか？	すでに何度も再訪している	7	4	19
		機会があれば行きたい	1	10	15
		本郷地域やその近くでイベントなどがあれば行きたい	0	9	9
		周辺観光地と合わせて巡るならば行きたい	0	5	3
		特に再訪は考えていない	0	0	1
		*一度行けば十分だから	0	0	0
		*ゆっくり散策できるようなまちではなかったから	0	0	0
		*食べるところや休憩するところがなかったから	0	0	0
		*行くのに不便な所だから	0	0	1
		*宿泊施設がないから	0	0	0
		*その他	0	0	3
Q2-3	本郷地域に 行ってみたいと思いますか？	東北最古の焼き物の町と知って、行ってみたくなった	1	11	12
		東北最古の焼き物の町と知っても、特に行きたいと思わない	0	3	1
		イベントや周辺観光地と合わせて巡るならば行ってみたい	0	10	6

■ 回答者概要

		美里町内 8名	県外 33名	県内56名	合計
年齢	10代以下	0	0	0	0
	20代	1	4	1	6
	30代	0	3	12	15
	40代	1	7	10	18
	50代	1	5	12	18
	60代	2	9	12	23
	70代以上	3	5	10	18
	無回答	0	1	0	1
性別	男	2	11	27	40
	女	6	21	29	56
	無回答	0	1	0	1
交通手段	徒歩	2	1	0	3
	自転車	1	1	0	2
	自家用車	5	25	53	83
	電車	0	4	0	4
	バス	0	6	1	7
	その他	0	0	2	2
	無回答	0	0	0	0
目的	あやめ祭りのみ	8	14	33	55
	周辺観光	0	17	19	36

■ 周辺観光地（具体的な回答があったもの）

福島県内から	美里町内(伊佐須美神社など)	3
	会津若松市(鶴ヶ城含む)	5
	ころり三観音	1
	西会津ひめさゆり	1
	喜多方	1
	只見	2
福島県外から	美里町内(伊佐須美神社など)	2
	会津若松市	4
	大内宿	3
	東山温泉	1
	磐梯	1
	平泉	1
	新潟	1
※その他コメント：COBACO、パン屋みち、コーヒー、など坂下町より魅力的！		

あやめ祭リアンケート集計結果【全集計結果】

県内 56の内訳					その他コメント
会津 18	県北 5	県中 16	県南 9	相双・いわき 8	
10	0	2	2	1	
5	2	2	2	4	
1	1	2	2	1	
17	1	7	6	3	
1	3	7	1	4	
7	0	1	1	1	
6	1	3	4	3	
13	1	5	5	3	
3	3	8	2	4	
9	0	4	3	3	
4	2	5	2	2	時間があれば今日行きたい。
4	0	3	1	1	せと市知らなかった。行きたい。/祭りがあるなら行きたい。
1	0	2	0	0	
1	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
1	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	1	1	0	1	今から行ってみたい。
5	3	3	0	1	今日行きたいと思う。
0	0	0	1	0	物が分かれば行きたい。
0	0	4	1	1	今から行く。

■ 県内・県外の回答者内訳

【福島県外】

- ・宮城 (12)
- ・栃木 (6)
- ・新潟 (4)
- ・愛知 (2)
- ・岩手 (1)
- ・埼玉 (1)
- ・東京 (1)
- ・千葉 (1)
- ・茨城 (1)
- ・台湾 (2)

【福島県内】

- ・会津 (18)：会津若松、会津坂下、喜多方、金山、昭和
- ・県南 (9)：白河、矢吹、棚倉、泉崎
- ・県中 (16)：郡山、須賀川、小野
- ・県北 (5)：福島
- ・いわき (8)：いわき、楢葉



会津本郷せと市 会津美里町「本郷地域」アンケート

Q1. あなたのことについて教えてください。

(当てはまるものに○)

【年齢】

10代以下 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

【性別】

男性 ・ 女性 ・ その他

【お住まいの場所】

会津美里町内 ・ 福島県内（市・町・村）

福島県外（県） ・ 海外（国）

【ここまでの交通手段】

徒歩 ・ 自転車 ・ 自家用車 ・ 電車 ・ バス ・ その他

【どなたと来られましたか】

ひとりで ・ 家族（人） ・ 友人（人） ・ その他（人）

Q2. せと市に来たのは何回目ですか？

初めて ・ 2回目 ・ 3回目以上（回）



※初めてと答えた方：「せと市」を何で知りましたか？

①ポスター・チラシ ②SNS ③町のHP ④知人からの情報

Q3. せと市を訪れた目的は何ですか？ (当てはまるものすべてに○)

- ①本郷焼が好きだから ②日頃から本郷焼を使っているから ③イベントが好きだから
④本郷焼をお得に購入できるから ⑤本郷焼以外の窯元の品も出店されるから

Q4. せと市以外にどこかを回る・回られてきましたか？

せと市のみが目的 ・ 周辺も観光する / した：（どこですか？）

Q5. せと市に来るために宿泊を伴いましたか？

宿泊しない ・ 宿泊した（よろしければ宿泊地を教えてください）

Q6. 本郷地域に宿があれば、宿泊したいと思いますか？

ぜひ利用したい ・ 宿のプランによっては利用したい ・ 特に思わない

会津美里町本郷地域では、まちなかの賑わいあるまちづくりに取り組んでいます。
今後のまちなか賑わい創出計画づくりに向けて、- 東北最古の焼き物のまち - としての
本郷地域の「いま」を知り、「これから」について参考にさせて頂くため、
アンケートへのご協力をお願いします。

Q7. 本郷地域が「東北最古の焼き物の町」ということを知っていましたか？

とてもよく知っている ・ なんとなくは知っていた ・ 知らなかった

↳ ※知っている・知っていたと答えた方

：「東北最古の焼き物の町」として、現在の本郷地域でそのイメージを感じられる所、
または合わないな・足りないなと思う所はありますか？ (自由に書いて下さい)

感じる場所：

合わない場所：

Q8. せと市が瀬戸町通りで開催されていたことを知っていますか？

知っている ・ 知らなかった

↳ ※知っていると答えた方：「広場（現在の場所）と瀬戸町通りでの開催を比較してどうですか？」

- ①広場での開催のほうがよい（理由： 例：わかりやすいから 等）
- ②瀬戸町通りでの開催のほうがよい（理由： 例：雰囲気があるから 等）
- ③どちらでもよい 例：雰囲気があるから 等
- ④その他（具体的に： ）

Q9. せと市以外で本郷地域を訪れたことはありますか？

ある ・ ない

↳ ※あると答えた方：「どんな目的でどこに行きましたか？」(当てはまるものすべてに○)

- ①本郷焼窯元など、本郷焼の購入や焼き物体験、鑑賞が目的
- ②向羽黒山城跡や神社など、歴史的な場所への来訪・散策が目的
- ③白鳳山公園など、ハイキングや自然の中での遊びが目的
- ④会津本郷焼スタンプラリーなどのイベント
- ⑤その他（具体的に： ）

Q10. 自由意見：最後に本郷地域のよいところやお気に入りの場所、 または“もっとこうなったらいいな”等があれば、ぜひ教えて下さい！

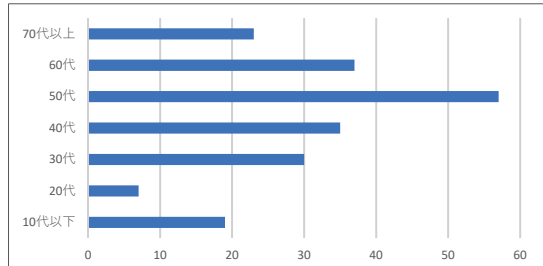
例：窯元の煙突の見える場所が好き・只見線沿線とのタイアップで周遊できるとよい
こんなイベントをしてほしい・本郷焼を使った料理の盛付け教室やレストランがあるといいな 等

ご協力ありがとうございました。

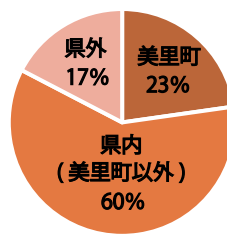
会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

■ アンケート実施概要

日時：8月3日(日) 5:00~9:00 / 場所：せと市会場 / 回答者総数：167



回答者の世代



回答者の出身地

【福島県外】

- ・宮城 (3)
- ・山形 (2)
- ・栃木 (1)
- ・茨城 (2)
- ・新潟 (8)
- ・埼玉 (7)
- ・東京 (6)

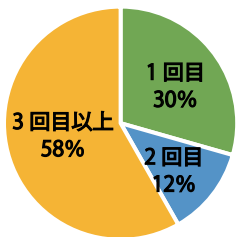
【福島県内】

- ・会津 (71) →会津若松など
- ・県南 (4) →白河など
- ・県中 (15) →郡山など
- ・県北 (4) →福島など
- ・いわき (6) →いわきなど



■ アンケート回答内容

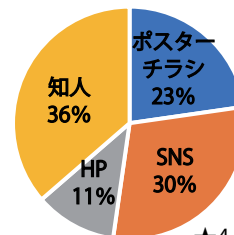
Q2-1. せと市に来たのは何回目ですか？



★3回目以上のリピーターが半数以上

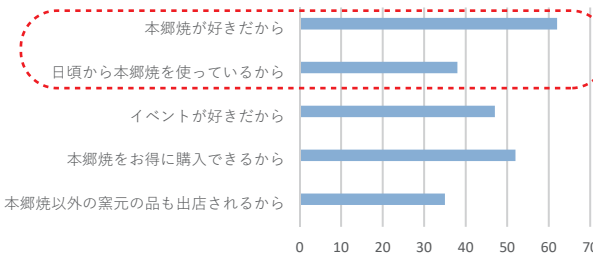
「1回目」と回答した方

Q2-2. せと市を何で知りましたか？



★4割弱の人が知人から。今後、発信・PR強化による効果に **期待大！！**

Q3. せと市を訪れた目的はなんですか？※美里町以外の来訪者

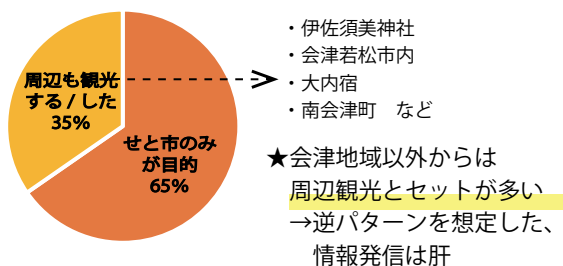


★「本郷焼」自体を好きな人とイベントとしての来訪は、ほぼ半々

せと市アンケート集計結果【まとめ1】

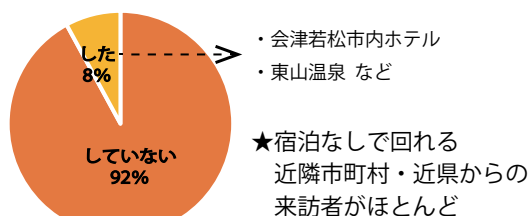
Q4. せと市のほかに、どこか回る、

回られてきましたか？ ※美里町以外の来訪者



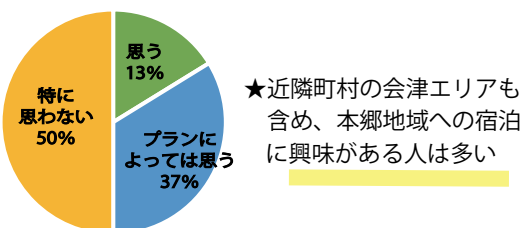
Q5. せと市に来るために宿泊を伴いましたか？

※美里町以外の来訪者



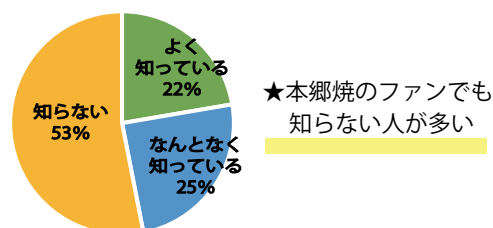
Q6. 本郷地域に宿があれば宿泊したいと思いますか？

※美里町以外の来訪者



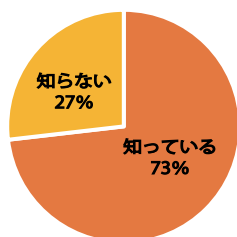
Q7. 本郷地域が「東北最古の焼き物の町」ということを知っていますか？（美里町以外の来訪者）

（美里町以外の来訪者）



Q8-1. せと市が瀬戸町通りで開催されていたことを知っていますか？

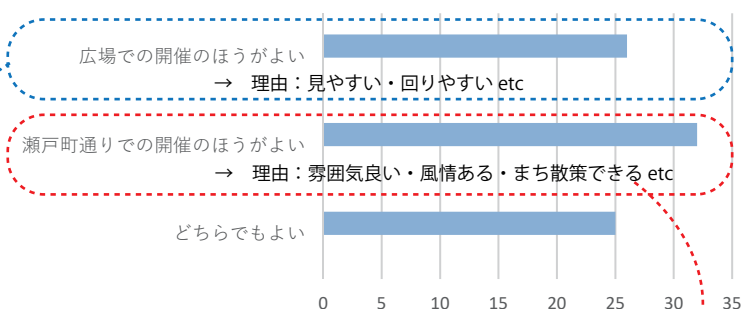
Q8-2. せと市の開催場所はどこがよいと思いますか？



★「広場での開催がよい」と答えた人には、せと市に来たのが「1回目,2回目」の人が多く傾向が見られた

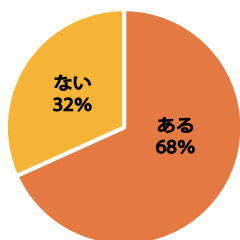
★「瀬戸町通りでの開催がよい」と答えた人には、せと市に来たのが「3回目以上」の人に多く傾向が見られた

★特に子ども連れの人に、広場が回りやすいので良いという感想が多い。通りでの開催派は、風情を重視する年配層に多い。



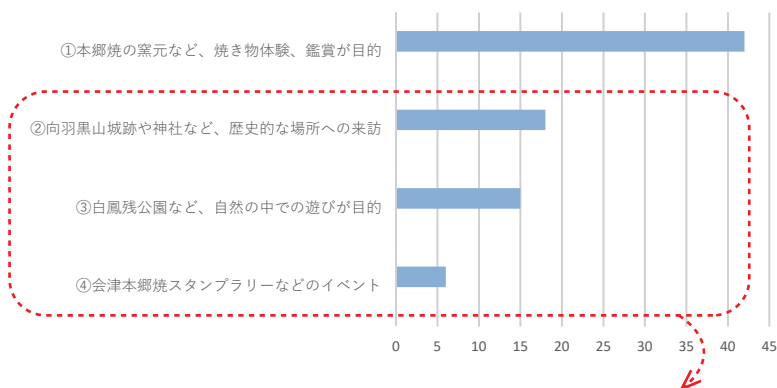
会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

Q9-1. せと市以外で本郷地域を訪れたことは
ありますか？※美里町以外の来訪者



「訪れたことがある」
と回答した方

Q9-2. 訪問の目的は何ですか？※美里町以外の来訪者



★普段から本郷焼を見に来るファンも多いが
「本郷焼以外」は観光をあまりしていない

今は本郷焼単体が注目されているが、「東北最古の焼き物の町」というまちの雰囲気をもたせることで、まちなか全体に興味を向けてめぐってくれる可能性が高いと考えられる。また、景観づくりやモデルルートの検討など回遊性を高めることで、本郷焼以外の本郷地域の観光もしてもらうことができると考える。「本郷焼ファン」→「本郷地域のファン」へ！を目指す。

■ 今後の検討課題

- ①「東北最古の焼き物の町」が伝わる景観づくり
- ② 回遊して楽しむための、本郷焼だけではないコンテンツづくりやモデルルートの設定
- ③ まちなかへの「宿泊・滞在」するための施設や、「滞在型」のモデルルートの設定

せと市アンケート集計結果【まとめ2】

Q10. 自由意見

町全体に関すること

- ・本郷焼を使ったカフェがあるといい
- ・東北最古の焼き物の町をアピールした方が多方面からも人が来ると思う
- ・もっと子供が遊べる場所がほしい
- ・本郷地域の歴史を感じる街並みが素敵。まちなかにご飯屋さんやカフェが増えるとうれしい
- ・本郷地域のまちなかにお店がほしい
- ・街並みが良い。田巻豆腐屋の豆腐が食べたい。
- ・観光案内がくわしく分かる冊子があるといい
- ・新潟の道の駅などにもパンフレット置いてほしい
- ・宿泊施設などがあるとよい
- ・向羽黒山城跡の復元整備ができるとよい
- ・窯元がいっぱいあり巡って歩くのが楽しい
- ・本郷焼を使った料理の盛り付け例を見たい
- ・街並みが美しい。古民家移住支援など周辺自治体が見習うことをたくさんやっていて素晴らしい

せと市に関すること

- ・本郷焼はみて本郷地域のものでとすぐ分かるように、他県の出店も〇〇県〇〇焼と分かる方が区別しやすい。
- ・せと市のパンフレットがシンプルすぎて、窯元が本郷地域なのか他地域なのか分からないのもったいない。
(分かる人にしか分からない)
- ・パンフレットがどこでもらえるのか分からない。
- ・もっとお祭り感がほしい。
- ・せと市に、もっと食べ物が増えてほしい
- ・せと市について、飲食がもっと充実してほしい
- ・せと市での、東北最古の焼き物の町のPRが少ない。
- ・会場をもっと大きくしてほしい。
- ・価格がそんなに安くない。
- ・全国からの焼き物がみたい
- ・駐車スペースがあり、車で来場できるのがよい
- ・朝早くからの陶器市に驚いたが、とても楽しかったのでぜひ続けてほしい
- ・毎年楽しみにしている
- ・タクシー手配が大変だったので有料でもよいので送迎バスなどがあると助かる。
- ・せと市会場で、休むところがもう少し多い方がよい
- ・広場もいいけど駐車場が遠い
- ・瀬戸町通り開催の雰囲気も見たい。
- ・毎年スタッフの人たちが感じよくて良い

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

【出席者】協議会委員 15 名 / 事務局 6 名

【報告事項】

- ・第1回協議会の振り返り
- ・あやめ祭り、せと市アンケート結果報告

【協議内容】

- ・本郷地域まちなか賑わい創出基本計画について
- ・複合社会実験（ワークショップ）の内容について



「II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト」について

- ・本郷一小跡地の活用についての要望
 - ・現在の計画案は現実的ではないので、住民のニーズを反映した内容で改変してほしい。
- ・本郷地域のまちなかには駐車場が少ないように思うので、駐車場を整備してほしい
- ・屋内および屋外遊び場が必要
- ・屋外広場はイベント実施などができる仕様としてほしい
- ・幅広い年代の子ども、子育て中の親が集える施設が必要
- ・こども園を整備するのはどうか
- ・お年寄りも散歩できる公園になるとよい。

本郷地域まちなか賑わい創出基本計画（たたき案）

■ 基本方針

I 「東北最古の焼き物の町」 にむけたまちづくり

本郷焼を取り入れた家屋の修景や、本郷焼に関するイベントや活動により盛り上げること
で、本郷地域に訪れた人が「東北最古の焼き物の町」だと感じるようなまちづくりを目指す。

II 暮らしを楽しむ まちづくり

飲食店の充実やにぎわい施設や、休屋・倉庫・空間の整備などを進めることで、本郷に暮らし
る人も訪れる人も、本郷地域で楽しむことができる
ような、まちなかの魅力向上を目指す。

III 広くつながっていく まちづくり

情報発信の強化や、只見線や周辺観光と連携した
観光ルートの検討などにより、より広くつなが
りをつくることで、住民や訪れる人とが一体
となってにぎわいづくりを目指す。

■ 基本的戦略と重点事業

●「東北最古の焼き物の町」を伝える

I-1 本郷でつく、灯りとサインのまちづくりプロジェクト
I-2 町中に本郷焼いっぱいプロジェクト
I-3 せと市プロジェクト
I-4 本郷地域まちなか景観づくり

●まちなかの魅力向上にむけた

II-1 本郷地域の「食」発展プロジェクト
II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト
II-3 本郷地域に泊まろうプロジェクト
II-4 文化施設の改修事業との連携

●情報発信のしくみづくり

III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト
III-2 只見線や周辺観光と連携した、まちなか賑わいプロジェクト

●「東北最古の焼き物の町」を伝える修景・まちなみづくり

I-1 本郷焼でつく、灯りとサインのまちづくりプロジェクト

本郷焼を用いた照明やサインをまちなかに配置することで、住民や訪
れる人が「東北最古の焼き物の町」だと感じるようなまちづくりに向
け、景観性を取り組む。

【実施内容】
・本郷焼の灯りを活用しサインに設置
・行灯サイン置き場プレートを設置
・恒久的な設置方法、設置場所を検討

【期待される効果】
・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
・景観のよい街のまちなか空間の創出

I-2 町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

本郷焼の作品を、各住宅、商店や公共空間に分散して配置するこ
とで、住民や訪れる人が「東北最古の焼き物の町」だと感じるよう
なまちづくりを目指す。

【実施内容】
・本郷焼の作品を、各住宅、商店や公共空間に分散して配置
・地元や地域住民による作品制作

【期待される効果】
・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
・地域住民の、まちなかへの愛着の醸成

●まちなかの魅力向上にむけたコンテンツづくり

II-1 本郷地域の「食」発展プロジェクト

本郷地域のまちなかの飲食店不足の課題解決に向けて、本郷地域の野
菜や土産品を中心とした飲食メニューの開発、飲食のできる機
会の創出に取り組む。

【実施内容】
・本郷焼などの本郷焼の食材、本郷焼とのコラボプロジェクトの実施
・本郷焼の産品と本郷焼のメニュー開発、販路の拡大、お土産の開発
・イベント時や祭りの機会など、本郷焼の「食」を提供できる空間や、
「食」を楽しむことができる機会の創出

【期待される効果】
・本郷焼の産品のPR、付加価値化
・本郷焼や地域住民が飲食できる空間の創出

II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

地域住民が集まって作業をするような集会所や、駐輪場、子供の遊び
場など、住民の暮らしや来訪者のニーズにあわせた空間を検討するこ
とで、まちなかの魅力向上を進める。

【実施内容】
・本郷焼→学校施設計画のニーズにあわせた再検討
・本郷焼のまちづくり、本郷焼のまちづくり
・まちなかギャラリー・展示場の設置
・観光客の誘致
・まちなかの居心地の向上
・身の合った計画による空間環境の質の向上

●情報発信のしくみづくり

III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

インバウンド対応や「東北最古の焼き物の町」のPRなど、現状の情報
発信について足りない部分を補強し、本郷地域の魅力発信をより推
進する。

【実施内容】
・SNSやホームページなどによるインバウンド対応等の情報発信の強化
・「東北最古の焼き物の町」のPR、観光客の誘致
・「東北最古の焼き物の町」のPR、観光客の誘致
・アンケート結果の反映

【期待される効果】
・観光客のPRによる本郷地域の認知度の向上
・観光客、移住者などの交流人口の増加

III-2 只見線や周辺観光と連携した、まちなか賑わいプロジェクト

会津美里町の立地特性を生かし、町内にとどまる周辺観光や只見線
など広域的な連携によって、より多くの来訪者を本郷地域に呼び込む。

【実施内容】
・周辺にないモビリティの検討
→本郷地域のまちなか、せと市やあやめ祭りなどのイベントとの連携
→高田、新郷、只見、只見線、只見線と連携
・観光客の誘致
・観光客、移住者などの交流人口の増加

【期待される効果】
・観光客、移住者などの交流人口の増加

第2回協議会まとめ

■日時：令和7年9月25日（木）18:30～21:00

■場所：本郷生涯学習センター

■今年度の社会実験（案）

修景・まちなみづくり

- ・陶板サイン行灯の試作
- ・中学生の陶芸作品による修景

【複合社会実験】

（夕涼み会）10月10日頃予定

- まちなみづくり・まちなか周遊
 - ・本郷焼行灯の設置
 - ・陶板サイン行灯の試作実見
- 本郷地域のまちの魅力再確認・PR実験
 - ・憩いの場の活用（酔月葉スポット）
 - ・地元の野菜と本郷焼のコラボ試食会
 - ・只見線活用モニターツアー
（会津本郷駅からトクトクでまちなかへ）
- +
- 住民アンケート
 - ・各プロジェクトについて
 - ・各文化施設の改変事業案について

【アンケート調査】

キーワード（魅力・資源・課題）抽出

- ① あやめ祭りアンケート（済）
- ② せと市アンケート（済）
- ③ 住民アンケート（複合社会実験時）

「本郷地域まちなか賑わい創出基本計画 全体」について

- ・訪れた人に対するビジョンが多いように感じるので、全体的に住民へのアプローチも含めた方がよい
- ・住んでいる人がにぎわうことで、まちなかがにぎわうことを意識する。
- ・「日常的に本郷焼が使われている」ような、本郷に根付くアイデンティティや誇りを大切にしたいビジョンをしたい。

コンテンツづくり

にぎわいづくり

I-3 せと市プロジェクト

「せと市」をよりまちなかに開かれたものとしていくことで、「東北最古の焼き物の町」の風情や雰囲気づくりにつなげる。

【実施内容】
・せと市の集落地区、集落方法等の検討 → アンケート結果の反映

【期待される効果】
・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出

地域創生

まちなかに広がるような「せと市」の開催方法の検討

I-4 本郷地域まちなか景観づくり（まちのみまもり・景観・まちづくりの推進）

かつて指定された「まちなみ景観補助事業」を再活用し、地域住民がまちなかの景観に誇りを持ちやすくなることで、まちなかの景観づくりを推進する。

【実施内容】
・まちなみ景観補助事業の活用し、再活用にむけた検討

【期待される効果】
・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
・地域住民にとっても住みよい環境づくりの推進

会津焼行灯

まちなみ景観補助事業・再活用にむけた検討

II-3 本郷地域に広がるプロジェクト

本郷地域に広がる場所をつくることで、本郷地域に滞在しながらゆっくりとまちなかを周遊を促すことで、滞在型の観光の推進に努める。

【実施内容】
・まちなかの空き家を活用した体験プログラム等を考えた宿泊スペースの検討
・せと市と合わせた宿泊体験と美観実験の実施

【期待される効果】
・来訪者の増加
・宿泊施設整備への展開

会津焼行灯・会津会・会津会館

宿泊先の候補検討・美観実験の実施

II-4 文化施設の改変事業との連携

本郷本来のビジョンの実現にあたり、本郷地域のまちなかにあがる文化施設の改変事業との連携性や協力を図る。

【実施内容】
・協議会やアンケート等による文化施設に対する住民ニーズの把握
・官民連携による施設運営の検討
・本郷焼と、本郷焼だけではない地域の魅力（お宿山山頂展望台、本郷イノベーションセンター、いわてで等）を伝えるための複合的な施設プランの検討 → 集落地区・集落方法との関係

【期待される効果】
・本郷地域まちなか賑わい創出基本計画と改変事業との相乗効果
・施設の魅力向上

会津焼行灯

文化施設の改変事業との連携

「II-4 文化観光施設の改変事業との連携」について

- ・山城の観光客がここ数年で増加していることから、ガイダンス機能の設置は重要だと考える
- ・インフォメーションセンターやいわたては観光の玄関口として、本郷焼だけではなく山城など本郷地域の様々な情報のガイダンス機能を一括して設けた方がよい
- ・インフォメーションセンターやいわたては観光ガイダンスのメイン施設としては駐車場が狭いように感じる
- ・山城の登り口にも、簡単なガイダンス機能があると良い

「III-2 他地区・周辺地域と連携したにぎわいづくり」について

- ・本郷地域の玄関口としての「会津本郷駅」として駅舎をしつらえることはできないか
- ・駅舎と、駅舎隣の倉庫を一体的に活用してはどうか
※JR 東日本スタートアッププログラムを活用するのはどうか
- ・車での来訪者のための観光モデルコースも検討してはどうか（アンケートより、車での来訪者が多いことから）

- ★主な担当者案：地域の既存の取組みと合わせて実施していく。
- ★アンケート結果に基づいて策定した項目

重点事業実施内容案

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

～ワークショップ(兼住民アンケート)+実証実験～

主な目的

まちなか賑わい創出基本計画(案)の内容をより充実したものにするために、本郷地域の住民のみなさんから意見を頂く。また、基本計画内のいくつかの重点事業について実証実験を行い改善点を洗い出し、基本計画の内容に反映する。

本郷地域の住民へのアンケート(※別紙報告) + 重点事業の実証実験

① 本郷焼 × 本郷野菜コラボ

Ⅱ-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト
Ⅱ-3 なんて素敵なまちなんだ！再認識プロジェクト

本郷野菜、本郷地域の新米おにぎり、やきいも、日本酒などを本郷焼の器で試食提供



② 会津本郷駅からトゥクトゥクでめぐるまちなかモデルツアー

Ⅲ-2 いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり

只見線を利用して会津本郷駅に降りた来訪者が、トゥクトゥクでまちなかを観光することを想定したツアー



令和7年度複合社会実験 まとめ

日時：令和7年10月10日（金）18:00～19:30

③ 酔月窯テラスでのワークショップ（兼 住民アンケート）

Ⅱ-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

まちなかの休憩スポットの活用実験



④ 本郷焼の行灯

Ⅱ-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

本郷焼による行灯で夜の道を照らす実験



⑤ 本郷焼の陶板サイン試作

Ⅱ-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

実物を見ながら仕様の確認と光の透過具合を実験

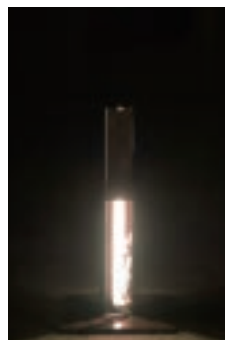
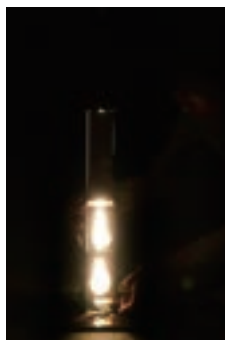
【☆成果・★課題】

☆陶板と基盤の調節具合の確認ができた。

☆模様の大きさとLEDライトの見え方の確認ができた。→模様が大きすぎるとライトが丸見えで×

★どのくらいのひらき具合がよいか、今後さらに検討が必要。

★陶板と基盤の隙間の光の漏れの調整が必要が必要。



【参加人数】

40名

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

■ アンケート集計結果

①「ぜひ取り組みたい」「ぜひ進めてほしい」という項目に1人3つまでシール

貼っていただくシールの色 10代以下 20代・30代 40代・50代 60代以上

I 「東北最古の焼き物の町」にむけたまちづくり

I-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

ろうそくで実験中！本郷焼の行灯でまちなかを飾り、雰囲気あるみちづくり

試作品展示中！本郷焼でつくる行灯サインの開発とまちなかへの設置

I-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

窯元の作品を、公園・道沿い・川沿いに展示して、まちあるきしながら鑑賞

住民のみなさんに「本郷焼体験」をしてもらい、その作品をまちなかに展示

I-3 せと市プロジェクト

「瀬戸町通りで開催するせと市」復活にむけたプロジェクト

I-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

住宅などを改修・整備するための「補助金」などを用意

II 暮らしを楽しむまちづくり

II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト

本郷野菜、本郷地域のお米、美味しいものが食べられるお店がほしい！

II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

本郷第一小学校跡地の活用について検討

酔月窯さんのテラスで実験中！道沿いや川沿いの休憩スポットづくり

II-3 なんて素敵なまちなか！再確認プロジェクト

試食中！本郷焼でおいしいごはんプロジェクト（毎日の食事に本郷焼を使う）

空き家を活用した宿泊スペースづくり

III 広くつながっていくまちづくり

III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

インバウンド対応の情報発信の強化
会津若松や大内宿などの周辺市町村で本郷地域をPR

III-2 いろんな魅力・周辺地域と連携したまちづくり

トウクトク走行中！只見線+トウクトクで本郷めぐり
只見線やドライブルートのモデルコースづくり

【回答】26名

② 自由意見【他にとりあげてほしいと思う取り組みなど】

- ・野菜などを、本郷インフォメーションセンターなどで販売してほしい
- ・まちなかに食事できるところがほしい（来客が来た際に案内できるところが少ない）
- ・瀬戸町通りに灯りがあるとよい
- ・空き家などを利用し、本郷焼を使ったナイトバルを開催してほしい
- ・大内宿で本郷焼のPRをしてほしい
- ・トウクトクは楽しいのでまちなかを走らせてほしい
- ・まちなかの要所に本郷焼のオブジェなどが飾ってあると楽しい

③ 自由意見【こんな取り組みなら協力したい！こういう取り組み方がよいのでは！など】

- ・商店街に絵や昔ながらのものを飾ったり、できることから始めていくのがよいのではないか
- ・窯元さんだけではなく、各住民も一緒に本郷焼を飾って、まちなみ修景を進めるとよいのではないか
→区長+祭りの実行委員会が連携して取り組みとよいと思う

■アンケート結果まとめ

自由
意見

- ・瀬戸町通りに灯りがあるとよい
- ・空き家などを利用し、本郷焼を使ったナイトバルを開催してほしい

★夜のまちなかについて、住民のみなさんの関心が高い

まち全体の夜の暗さを活かした、夜の趣のあるまちの展開

自由
意見

- ・まちなかの要所に本郷焼のオブジェなどが飾ってあると楽しい
- ・窯元さんだけでなく、各住民も一緒に本郷焼を飾って、まちなみ修景を進めるとよいのではないか
→区長+祭りの実行委員会が連携して取り組みとよいと思う

★まちなか修景について、協力的・意欲的なご意見

住民参加型の本郷焼のまちなか展示は取り組みやすいと考えられる

自由
意見

- ・野菜などを、インフォメーションセンターなどで販売してほしい
- ・まちなかに食事できるところがほしい（来客が来た際に案内できるところが少ない）

★「食」に関する事業の充実がのぞまれている

事業案にある本郷地域の農産物を「食べる」場所を検討するだけでなく、インフォメーションセンターなどで「購入できる」とよりPRになると考えられる

自由
意見

- ・トクトクは楽しいのでまちなかを走らせてほしい

★今回試乗してもらった方も、まだ経験していない方も、トクトクに関心が高い

まちめぐりの移動手段としての「トクトク」のポテンシャルは大きいといえる

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画 第3回協議会まとめ

- 日時：令和7年11月12日（水）18:30～20:30
- 場所：本郷生涯学習センター
- 出席者：協議会委員10名/事務局6名/オブザーバー1名



- 【報告事項】
- ・第2回協議会の振り返り
 - ・社会実験、住民アンケート結果報告
- 【協議内容】
- ・本郷地域まちなか賑わい創出基本計画（案）について

主な意見

実証実験・各事業内容について

- ・実証実験にそれほど人が集まらなかったように見えるが、その中の意見にどの程度の意味があるのか？
→まちづくりの会議などには出席してもらえないような、近所の子ども連れの家族やおばあさんなどがアンケートにも答えてくれ、数は少ないが、まさに住民の方の意見を聞いたことが大きい。
- ・陶板サインがまちなかに並べられるのはいいが、今後どんなものを作るのか。
→今年度は事業イメージの段階なので、次年度より具体的なデザイン等を進めていきたい。
- ・唐突にでてきた感じがするが、これは必要か？
→夜の灯りは、誘惑する魅力もあり、焼き物のまちらしい灯りができるのはよい。

全体の構成等について

- ・課題と事例の資料となっているが、他所の事例はいるのか、本郷らしさはどこにあるのか？
→協議会メンバーのみでなく、本郷地域以外の会津美里町の住民、または美里町以外の人も読むものとする、イメージしやすいようにあった方がよいのではないか。（先生）
- ・今後プラットフォームを検討していくということだが、今年度は町が策定する計画なので町が主体でやるのか、そうでないならば誰がやるのか、など明確にすべきでないか。
→今後官民連携でプラットフォームの設立を目指して進めていきたいものも含めてあげているので、町主体のものと住民のみなさんで進めているもの、いくものと分けて記載し、また、誰がやっているのかを含めて検討していくものについては、「事業アイデア」として表現するなどする。

／賑わい創出にむけた！／

事業アイデア

本郷地域のまちなかに賑わいを生み出すための
事業アイデアとして、様々な意見が出されました。

「本郷焼で朝食を」

関連：Ⅱ-3 なんて素敵なまちなんだ！再認識プロジェクト

- ・かつて本郷地域で実施していた、本郷焼で朝ご飯を食べるプロジェクトの復活版
- さまざまな窯元の器を使って、本郷野菜を中心とした本郷地域ならではの朝ご飯を食べる。



陶器で食べる朝食のイメージ

「向羽黒山城まつりのお茶会をアピール！」

関連：Ⅱ-4 向羽黒山城跡もすていぞ！プロジェクト

- ・お茶の発祥や、野だてを大々的に始めたのも向羽黒山城まつりということをふまえたプロジェクト
- 本郷焼の大きなお茶碗でのお茶会復活！
- 町内で、インバウンド等の来訪者が自分でお茶を立てて飲むことができるとよいのではないかな。



向羽黒山城まつりの様子

「会津本郷駅から歩きたくなるまちなみづくり」

関連：Ⅲ-1 魅力発信 /Ⅲ-2 まちなか誘導

+

「名前を残そう！」

関連：Ⅰ-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

- ・会津本郷駅から本郷地域のまちなかまでを歩いてめぐってもらう
- ①現状でも、歩いている来訪者はいる。わざわざ歩いて行った先で、それだけの体験ができるということが重要。
- ②会津本郷駅からまちなかまでは、距離はそんなにないが、歩く魅力には欠けるところがあるので、かつてあった桜並木のような、歩いてみたい！と思う仕掛けがあるとよいのではないかな。

パブリックコメントの実施

本郷地域まちなか賑わい創出基本計画（案）に対する意見募集について、次のとおり実施しました。

① 実施時期等

- ・意見募集期間：令和7年12月16日（火曜日）から令和8年1月15日（木曜日）まで
- ・閲覧場所：会津美里町ホームページ および下記窓口
産業振興課（会津美里町役場本庁舎2階）、会津美里町役場本郷庁舎1階 本郷支所
会津美里町役場新鶴庁舎1階 新鶴支所、宮川生涯学習センター、新鶴生涯学習センター
- ・意見提出方法：郵送、持参、電子メール、ファックス

② 意見提出者 0名

③ 意見件数 0件

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画 第4回協議会まとめ

■日時：令和8年2月6日（金）18:30～19:30

■場所：本郷生涯学習センター

■出席者：協議会委員13名 / 事務局4名

【報告事項】 ・パブリックコメントについて

【協議内容】 ・本郷地域まちなか賑わい創出基本計画（案）について
・その他



▶ 令和8年度、長期スケジュールについて確認。

基本計画の各事業の今後の推進について、次年度以降協議を深めていく必要性



CHAPTER 3

これからのアクション

既往の取り組みと本協議会のキーワードから、3つの基本方針と基本的戦略・重点事業を設定しました。

■ 基本方針

I

「東北最古の焼き物の町」
にむけたまちづくり

本郷焼を取り入れた景観の修景や、本郷焼に関するイベントや活動をより盛り上げることで、本郷地域に訪れた人が「東北最古の焼き物の町」だと感じることができる、雰囲気のあるまちなみづくりを目指します。



II

暮らしを楽しくする
まちづくり

飲食店の充実にむけた検討や、休憩・集う空間の整備などを進めることで、本郷地域に暮らす人も訪れた人も、本郷地域で楽しく過ごせるような、まちなかの魅力向上を目指します。



III

広くつながっていく
まちづくり

情報発信の強化や、只見線や周辺観光と連携した観光ルートの検討などにより、より広くつながりをつくることで、住民や訪れる人とが一体となってにぎわいづくりを目指します。



■ 基本的戦略と重点事業

●「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり

- I-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト
- I-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト
- I-3 せと市プロジェクト
- I-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

● まちなかの魅力向上にむけたコンテンツづくり

- II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト
- II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト
- II-3 なんて素敵なまちなんだ！再確認プロジェクト
- II-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！プロジェクト

● 情報発信のしくみづくり

- III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

● いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり

- III-2 只見線や周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト

●「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり

I-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

本郷焼の行灯や陶板サイン照明によって情緒漂う夜の本郷地域のまちを演出するとともに、夜を楽しむ場を設けることでそこに滞在して楽しめるプログラムを展開し、本郷地域らしい夜のまちなかの雰囲気づくりに取り組む。

【実施内容】

- ・本郷焼の行灯を瀬戸町通り等に設置
- ・陶板サイン照明の制作と設置
- ・本郷地域の夜を楽しむプログラムづくり ← アンケート結果の反映

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・雰囲気の良い夜のまちなか空間の創出

会津美里町・焼物組合

I-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

本郷焼の作品をまちなかのさまざまな場所に分散して配置することで、住民や訪れた人が「東北最古の焼き物の町」だとひと目で分かるようなまちづくりにむけた、景観修景に取り組む。

【実施内容】

- ・本郷焼の作品を、各住宅、路地や水路空間に分散して配置
- ・窯元による作品制作とその作品をまちなかに配置
- ・地域住民を対象にした本郷焼体験 + 作品をまちなかに配置

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・地域住民の、まちなみへの愛着の醸成

会津美里町・焼物組合

次年度の展開

本郷焼の行灯・サインの恒久設置にむけた事業検討

中学生事業の継続+新たな本郷焼の設置

● まちなかの魅力向上にむけたコンテンツづくり

II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト

本郷地域のまちなかの飲食店不足の課題解決にむけて、本郷地域の野菜や郷土料理などを中心とした飲食メニューの開発、飲食のできる機会の創出に取り組む。

【実施内容】

- ・本郷野菜などの食材と本郷焼とのコラボプロジェクトの実施
- ・本郷地域の郷土料理のメニュー発掘や、食べ歩きフード等の検討
- ・イベント時や常設の店舗など、本郷地域の「食」の提供や農産物を買いたい物できる場の創出の検討 ← アンケート結果の反映

【期待される効果】

- ・本郷地域の農産物の PR、付加価値化
- ・来訪者や地域住民が飲食できる場の創出

町民（農家等）
・ 商工会

II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

地域住民が集まって作業をするような集会所や、駐車場、子供の遊び場など、住民の暮らしや来訪者のニーズにあわせた空間を検討することで、まちなかの魅力向上を進める。

【実施内容】

- ・本郷第一小学校跡地計画のニーズに合わせた再検討
- ・路地裏ポケットパーク、水路の活用
- ・まちなかギャラリー実証実験の実施

【期待される効果】

- ・まちなかの回遊性と魅力の向上
- ・身の丈に合った計画による空間整備実現性の高まり

会津美里町・商工会・観光協会

次年度の展開

複合実証実験の継続：水路近くの休憩スポットでのミニイベント + 本郷野菜 × 本郷焼、郷土料理の提供

● 情報発信のしくみづくり

III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

インバウンド対応や「東北最古の焼き物の町」の PR など、現状の情報発信を補強し、本郷地域の魅力発信を推進する。

【実施内容】

- ・SNS やホームページ、QR コードによるインバウンド対応等の情報発信の強化
- ・「東北最古の焼き物の町」の PR 強化 ← アンケート結果の反映
- ・周辺市町村イベントでの本郷地域の PR

【期待される効果】

- ・効果的な PR による本郷地域の認知度の向上
- ・来訪者、移住者などの交流人口の増加

会津美里町・焼物組合・観光協会

次年度の展開

インバウンド対応の情報発信方法の検討

● いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり

III-2 只見線と周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト

会津美里町の立地特性を生かし、町内にとどまらず周辺観光や只見線など広域的な連携によって、より多くの来訪客を本郷地域に呼び込む。

【実施内容】

- ・本郷駅舎一帯のまちのエントランスとしての魅力強化
- ・周辺地域とのモデルルート創出やイベント協働の検討
→あやめ祭り等イベントとの連携や周辺観光ルートとの連携
- ・只見線と連携、まちなかへの誘導
→トウクトク活用、会津本郷駅から歩きたくない仕掛けづくり
- ・信用金庫の年金ツアーや DC 等との連携

【期待される効果】

- ・周辺観光目的といった、新規来訪者の増加
- ・地域全体による魅力強化

会津美里町・焼物組合・観光協会

DC(只見線)との連携・観光モデルルートの検討

I-3 セと市プロジェクト

「せと市」をよりまちなかに開かれたものとしていくことで、「東北最古の焼き物の町」の風情や雰囲気づくりにつなげる。

【実施内容】

- ・せと市の実施場所、実施方法等の検討 ← アンケート結果の反映

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出

会津美里町・焼物組合

まちなかに広がるような「せと市」の開催方法の検討

I-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

かつて策定された「まちなみ景観補助事業」を再活用し、地域住民がまちなかの修景に取り組みやすくなることで、まちなかの景観づくりを推進し、住みたい・出店したい人の創出を促進する。

【実施内容】

- ・まちなみ景観補助事業の見直しと、再活用にむけた調整
- ・空き店舗の修景を先導し、起業家や出店者へのアピール力を高める

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・地域住民にとっても住みよい環境づくりの推進
- ・まちなかの新規店舗増

会津美里町

まちなみ景観補助事業・再活用にむけた検討

II-3 なんて素敵なまちなんだ！再確認プロジェクト

本郷地域の魅力を住む人や子どもたちが再確認する取り組みや、宿泊スペースの整備を図ることで、滞在しながらゆっくりとまちなかや周辺をめぐってもらい、滞在型の観光の推進に取り組む。

【実施内容】

- ・本郷焼でおうちごはんプロジェクト（日常での本郷焼活用普及に向けた取り組み）
- ・本郷焼の体験プログラム等とセットにした、まちなかの空き家を活用した宿泊スペースの整備

【期待される効果】

- ・まちや本郷焼への住民の愛着の醸成
- ・空き家等の活用、滞在型観光の展開

会津美里町・焼物組合・観光協会

宿泊先の候補検討＋実証実験の実施

II-4 向羽黒山城跡もすていぞ！プロジェクト

本郷地域未来ビジョンの策定にあたり、史跡向羽黒山城跡保存活用計画との整合性や連携をはかる。

【実施内容】

- ・本郷地域の玄関口となる、本郷インフォメーションセンター、窯の美里いわて等文化施設に対する住民ニーズの把握
- ・向羽黒山城跡資料館をはじめとした、本郷焼だけではない地域の魅力伝えるための具体的な施設プラン等の検討
- ・官民連携による施設運営の検討

【期待される効果】

- ・本郷地域未来ビジョンと史跡向羽黒山城跡保存活用計画事業との相乗効果、施設の魅力向上

会津美里町

文化施設の改変事業との連携

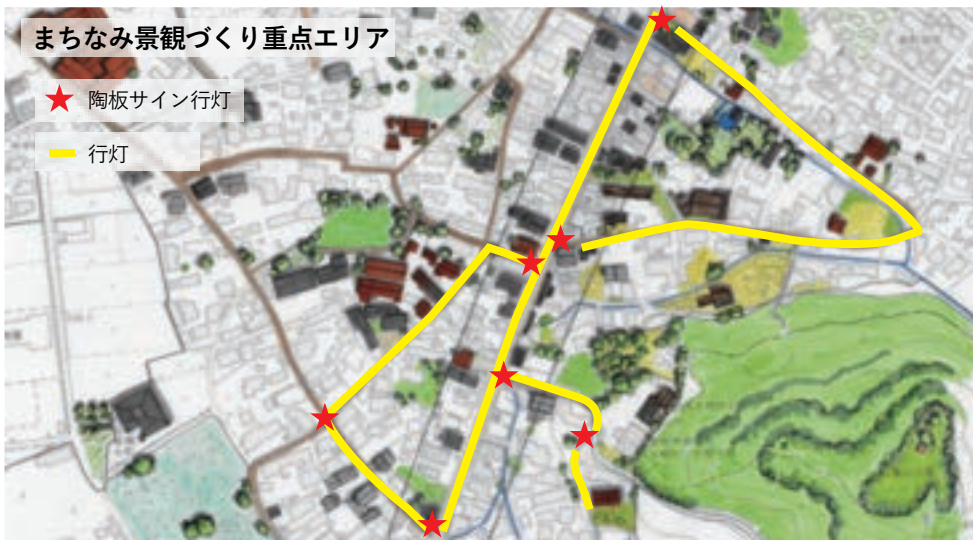
★主要な担当者案：地域の既存の取組みと合わせて実施していく。

重点事業Ⅰ-1. 本郷焼でつなぐ、灯とサインのみちづくりプロジェクト

1. 背景と目的

住民アンケートでも住民のみなさんの関心が高かった「夜のまちなか」について、本郷地域の夜のまちなかの暗さを活かし、趣きのあるまちなみづくりに取り組みます。本郷焼の行灯や陶板サイン照明等によって、情緒漂う夜を演出します。また、行灯の灯りやサイン照明とともに家々の明かりを含めて、ほのかな灯りを楽しむ夜のまち歩きや、イベント Bar のオープンなど、滞在して楽しめるプログラムを展開し、地域住民にも来訪者にも愛される本郷地域らしい夜のまちなかの雰囲気を醸成していきます。

2. 対象範囲



3. 実施内容

①本郷焼の行灯を主要な通りに設置

住民アンケートでも住民のみなさんの関心が高かった「夜のまちなか」について、本郷地域の夜のまちなかの暗さを活かし、趣きのあるまちなみづくりに取り組みます。既存の本郷焼の行灯を、瀬戸町通りや向羽黒山城跡 - 本郷インフォメーションセンターへの通りなどまちなかの主要な通りに設置することで、情緒漂う夜の本郷地域のまちを演出し、本郷焼の町の雰囲気を醸成していきます。



②本郷焼の陶板サイン行灯を主要な辻に設置

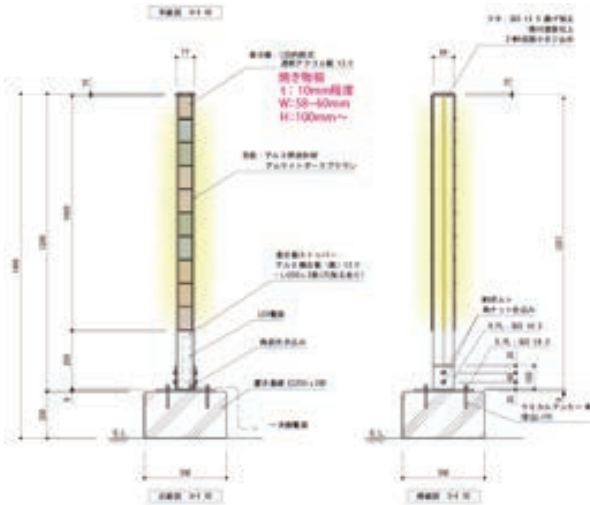
瀬戸町通りからまちなかに入っていくと魅力的な路地がはりめぐらされており、焼き物の町の雰囲気を感ずることができます。大通りから裏道へ行ってみたいと思わせる仕掛けの一つとして、代表的な路地への入り口や辻に本郷焼の陶板を使用したサイン兼照明等を常設で設置していくことで、昼間でもサインとして機能し、日常においても「焼き物のまち本郷」らしい夜のまちなかの雰囲気の向上を図っていきます。

③夜を楽しむプログラムづくり

夜の趣のあるまちの展開にむけて、本郷焼で照らされた雰囲気あるまちなかに滞在しより楽しんでもらうための、様々なプログラムづくりを検討していきます。既存のイベント等と組み合わせながら、本郷地域の夜のまち歩きの定着を目指します。

4. 事業実施のための主な要件と事業イメージ

◆陶板サイン照明の実証実験結果による今後の検討事項



検討事項（複合社会実証実験より）

- ・陶板だからこそできる、よい光の見せかたとして、模様の開き具合や、均等に制作しやすい1枚の陶板の大きさ、昼間も美しい模様や色合いなど、試作を継続していきます。
- ・本郷焼の新たな広がりとして、窯元さんの協力を得ながら、将来的な製品化を目指していきます。

◆陶器の灯りのイメージ



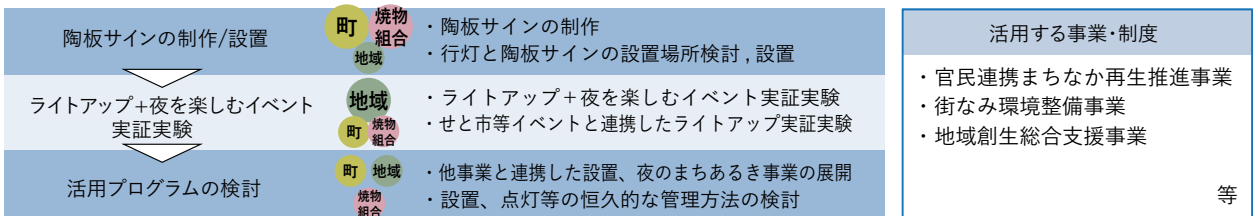
出典：土岐市観光協会

◆夜を楽しむ場 イメージ

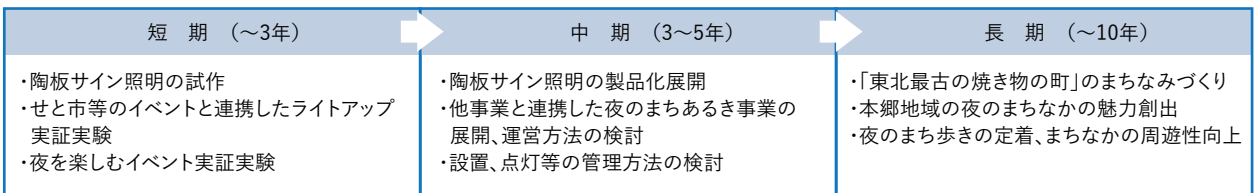


酔月窯での夕涼み会の様子

5. 事業スキーム



6. スケジュール



重点事業Ⅰ-2. みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

1. 背景と目的

協議会でも多くの意見があった「まちを歩くだけで、焼き物の町だ！と思えるようなまちなみづくりがしたい」に向けて、まちなかの要所に本郷焼作品の配置に取り組みます。窯元の作品だけではなく、本郷学園の陶芸部など地域の生徒や住民のみなさんにも本郷焼制作に参加してもらい、本郷のみんなで制作した作品を配置していくことで、焼き物の町のまちなみづくりを進めるとともに、住民がまちなみづくりに参画できる機会をつくります。来訪者だけではなく、住民にとっても「焼き物の町」としての愛着を育て、誇りに思えるまちなみづくりを推進します。

2. 対象範囲



3. 実施内容

①本郷焼の作品をまちなかに設置

本郷のまちなかの路地、水路、ポケットパークなどの公共スペースとともに、各住戸に「本郷焼」の作品を設置することで、暮らしている人も訪れた人もまちなかを歩くだけで「焼き物の町」だと感じることで、まちなみづくりに取り組んでいきます。また、それらの本郷焼作品を巡ることで、まちあるきを楽しむ仕掛けとしての活用を図ります。

②各住戸への本郷焼の設置（地域住民の陶芸体験）

住民アンケートでも本郷焼のまちなかへの設置は関心の高い項目だったことから、窯元だけではなく住民のみなさんにも陶芸体験をしてもらい、制作した作品を家の玄関先などに飾ってもらうことで、身近なところからのまちなみづくりを推進します。また「東北最古の焼き物の町」であることの誇りや愛着を持つ気持ちの醸成を図ります。すでに連携のある本郷学園の陶芸部との取り組みなど、可能なところから進めていきます。



本郷学園陶芸部作品 出典：ミサトノ

4. 事業アイデア

◆大きな整備ではなく、小さな工夫で「焼き物の町」のまちなみをつくる！：岐阜県土岐市の事例

美濃焼の一大産地で市内に大小 200 以上の窯元があり、陶磁器生産量日本一の土岐市では、焼き物のまちをアピールする取り組みのひとつとして、住民の家のポストに陶器のポストを採用したり、「とっくりのまち」をテーマとして焼き物が町中に置かれているなど、それらを見ながら歩くだけで楽しい、ささやかな工夫がされている。



◆インパクトのある象徴的な置物をまちなかに点在させることで、焼き物の町をアピール！：滋賀県甲賀市信楽町

信楽焼のたぬきがまちなかの様々なところに置かれていて、「焼き物の町」としての強烈的なインパクトを与えている。



出典：甲賀市信楽町観光協会

本郷焼の発祥でもある「鬼瓦」など、インパクトのある素材をモチーフとして生かして、まちをアピールする

5. 事業スキーム

設置箇所やデザインの検討	町 地域 焼物 組合	・設置個所の検討、決定 ・制作する作品のデザイン検討	活用する事業・制度
↓			
置物の制作・設置	町 地域 焼物 組合	・窯元や住民による作品制作ワークショップの実施 ・主要箇所への設置	・官民連携まちなか再生推進事業 等
↓			
効果検証・設置箇所の拡大	町 地域 焼物 組合	・作品設置によるまち空間への効果検証 ・設置箇所の拡大	

6. スケジュール

短 期（～3年）	中 期（3～5年）	長 期（～10年）
・設置箇所の検討、決定 ・窯元や住民による作品制作ワークショップの実施 ・主要箇所への設置	・作品の設置によるまち空間への効果検証 ・設置箇所の拡大 ・本郷地域のマップへの記載、まちあるきイベント等、他プロジェクトとの連携	・体験プログラムへの展開 ・本事業から派生した、住民の自主的な沿道整備

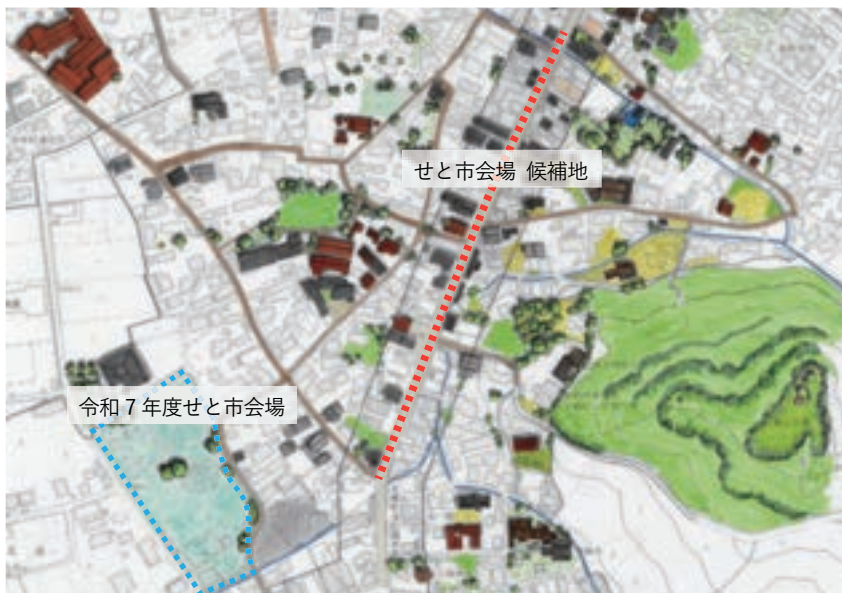
重点事業Ⅰ-3. せと市プロジェクト

1. 背景と目的

協議会やせと市アンケートでも関心の高かった「風情のあるせと市」「昔のようなせと市」の実施にむけて、瀬戸町通りでの開催に取り組みます。また、せと市への来訪者の多くがせと市会場のみの観光にとどまっている現状を踏まえ、まちあるきマップ作成など本郷地域のまちなかを回遊してもらえるような仕掛けづくりにも取り組み、せと市会場だけではなく本郷地域のまちなか全体ににぎわいを創出します。

「せと市」をよりまちなかに開かれたものとしていくことで、「東北最古の焼き物の町」の風情や雰囲気づくり、住民が誇りに思えるまちなみづくりにつなげます。

2. 対象範囲



3. 実施内容

①瀬戸町通りでのせと市の実施検討

協議会やせと市アンケートにて、「現会場は回りやすくて良い」「作品を見やすい」という意見の一方で、「瀬戸町通りでのせと市が本郷の誇り」「風情のあるせと市」というように、せと市の実施場所や方法については関心が高いことが分かっています。より愛されるせと市を目指し、瀬戸町通りでの実施検討に取り組みます。



過去の瀬戸町通りでのせと市の様子

②せと市を拠点としたまちあるき

せと市には毎年多くの来訪者がありますが、せと市会場のみの観光で終わってしまっている現状がせと市アンケートからも分かっています。せと市会場だけではなく、各窯元でじっくりと本郷焼を買い物したり、路地散策（重点事業Ⅰ-1、2などによる本郷焼を感じるまちなみづくりと関連）をする楽しみ方や、本郷焼以外にも向羽黒山城跡など、興味を向けめぐってもらえることを目指した取り組みです。「本郷のまちなか全体がせと市会場」となるように、一体的にまちあるきをしてもらうイベントを推進します。

4. 事業イメージ

◆燕三条 工場の祭典 新潟県燕市・三条市

普段は一般公開されていない金属加工を中心に、ものづくりを行う多種多様な工場を一斉開放し、見学や体験をすることができるオープンファクトリーイベント。「ものづくりのまち 燕三条」として、この地を訪れることによって、職人たちの技と心に出会うことができることを目指して、2013年から始まり、はじめは小さな取り組みから、今ではナイトイベントも開催するなど、年々充実させている。



出典：「燕三条 工場の祭典」



焼き物を販売するだけでなく、職人の技を見る、体験する、まち全体を歩き回る取り組みに広げていく。



トックトックで会場とまちなかをつないだり、行灯の灯りで会場とまちなかをつなぐ etc



5. 事業スキーム

せと市の実施場所・方法の検討	町 地域 焼物 組合	・せと市の実施場所、方法等の検討 ・まちあるきマップの制作
せと市実施・まちあるきマップ配布	町 地域 焼物 組合	・せと市の実施 ・まちあるきマップの配布
効果検証・次年度にむけた検討	町 地域 焼物 組合	・事業の効果検証 ・次年度の実施検討

活用する事業・制度
・官民連携まちなか再生推進事業 ・地域創生総合支援事業（サポート事業）
等

6. スケジュール

短期（～3年）	中期（3～5年）	長期（～10年）
・せと市の実施場所、方法等の検討、実施 ・まちあるきマップの制作、配布	・事業の効果検証 ・次年度にむけた改善点の検討	・風情あるせと市の復活 ・まちなかを周遊する来訪者の増加

重点事業Ⅰ-4.住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

1. 背景と目的

まちなみづくりを進める上で、建物の修景は大きな要因の一つとなります。かつて整備された「まちなみ景観補助事業」の活用目指すとともに、空き店舗の修景を先導していくことで、「東北最古の焼き物の町」としてのまちなみづくりを進めます。

また、すでに着手している空き店舗の修景や、雰囲気ある建物の修景を先導することによって、本郷地域への移住者や出店者を誘導し、交流人口や定住人口の増加を目指します。

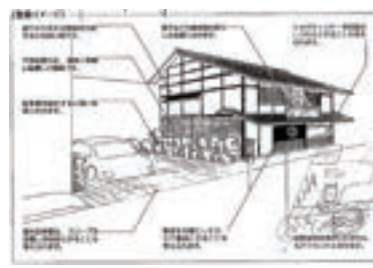
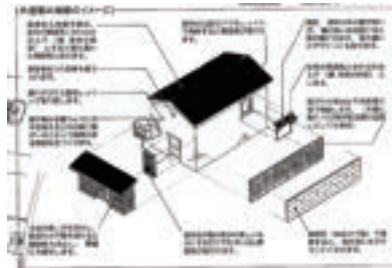
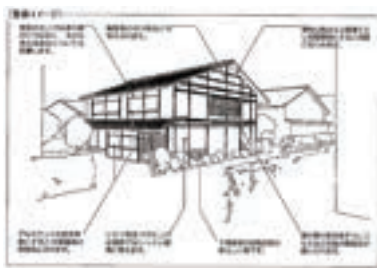
2. 対象範囲



3. 実施内容

①住宅の修景の実施（まちなみ景観補助事業の見直し）

かつて本郷地域で活用されたまちなみ景観補助事業内容が、いまの本郷地域のまちなかに活用できるかを改めて見直し整備することで、まちなか住宅の修景を促進します。



②空き店舗・空き家の修景の実施

本郷地域のまちなかにある空き店舗や空き家の修景を先導することで、起業者や出店者が本郷のまちなかに住みたく
なるような環境づくりに取り組みます。建物の修景を進めた上での賃貸や売買とすることで、アピール力を高めます。



人が集える空間への空き店舗の修景と活用の促進

【実施イメージ：活用可能な空き家・空き店舗の修景】

まちとつながる店舗スペース 沿道に休憩できるような空間を整備



4. 事業イメージ

◆空き店舗の修景

1軒だけではなく隣の空き家や向かいの空き家等も一緒に活用を促すなど、相乗効果を高めていく。



5. 事業スキーム

基礎調査	町 地域	・ まちなみ景観補助事業の見直し ・ 修景する空き店舗、空き家の調査	活用する事業・制度
簡易修景・実証実験	町 地域	・ まちなみ景観補助事業による簡易修景 ・ 空き店舗の簡易修景、活用の実証実験	・ 官民連携まちなか再生推進事業 ・ まちなみ景観補助事業 等
修景整備の推進	町 地域	・ まちなみ景観補助事業の制定 ・ 空き店舗の修景の推進	

6. スケジュール

短 期（～3年）	中 期（3～5年）	長 期（～10年）
・ まちなみ景観補助事業の見直し ・ 修景する空き店舗、空き家の調査 ・ 簡易修景と活用の実証実験	・ 実証実験をふまえた各制度の改善 ・ 空き店舗の修景の推進	・ 空き店舗や空き家の減少 ・ 新規出店者の増加 ・ 本郷地域のまちなみ整備の促進

重点事業Ⅱ-1. 本郷の「食」発掘プロジェクト

1. 背景と目的

協議会やアンケートからも「観光に来た人が食事をする場所が不足している」「地域住民にとっても食事をする場所がなく不便」「もっと本郷の美味しいものを売り出したい」といった意見が多くみられるように、本郷地域の課題の一つである「食」について、チャレンジキッチンを導入し新規出店者を誘導するとともに、食べ歩きフードやお土産の開発により本郷の食のPRに取り組みます。すでにある本郷のおいしい農産物、特産品、名物を発信しつつ、新たな飲食店を支援することで、本郷地域の食の充実を目指します。

2. 対象範囲



3. 実施内容

① 本郷の食の発掘の実施

本郷の農家と連携し、野菜、果物、米などの本郷地域の美味しい食材や郷土料理など、本郷地域ならではの「食」を調査しPRします。また、本郷地域の飲食店と連携し、まちあるきしながら食べられる食べ歩きフードやお土産などの検討に取り組みます。

② 飲食店復活！プロジェクト

協議会や各アンケートでも意見の多かった、「まちなかで食べるお店が少ない」という課題について、イベント時や常設の店舗など、本郷地域の「食」を提供できる空間や、「食」を買い物できる機会の検討に取り組みます。

4. 事業イメージ

◆本郷の飲食店と連携した食べ歩きフードやお土産の開発



出典：たびら



出典：RETRIP



つめっこやきの復活



出典：じゃらんネット



出典：JA グループ



出典：misatono

◆窯の美里いわたてへのチャレンジキッチンの設置（重点事業Ⅱ-4 と関連）

窯の美里いわたて 2 階（飲食店運営時の様子）

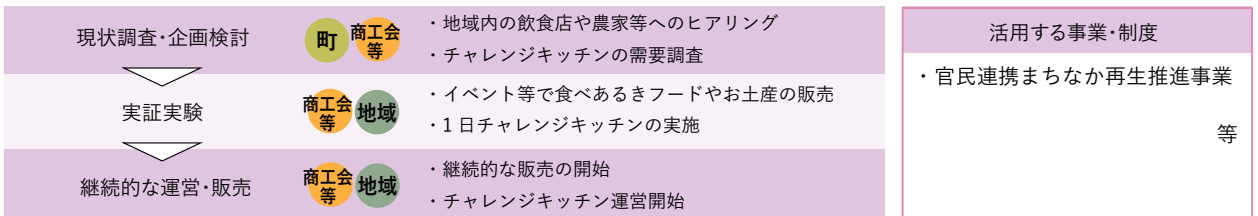


飲食店の開業者や、店舗を持たない料理人へレンタル

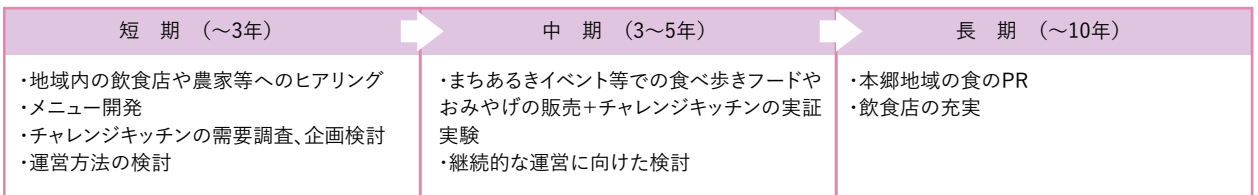


飲食店の開業を目指す人や、新しいメニュー・ビジネスモデルを試したい事業者が、低コストで短期間に飲食業を試行できる場を提供する仕組み。実際に店舗で営業を行うことで、商品の反応や運営方法を試すことが可能。

5. 事業スキーム



6. スケジュール



重点事業Ⅱ-2. まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

1. 背景と目的

会津美里町において、住民が本郷地域での暮らし・学びを充実させ、その魅力を発信し、地域活性化の拠点となることを目的として、「旧本郷第一小学校」の跡地利用が検討されています。本基本計画と跡地利用事業との整合性や連携を図ることで、本郷地域のまちなか賑わいづくりを進めます。

2. 対象範囲



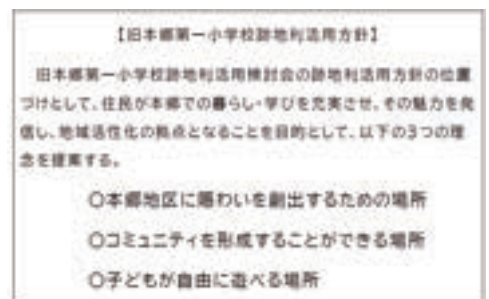
3. 実施内容

①ポケットパークや水路等の活用

本郷地域のまちなかに点在しているポケットパークや水路などについて、住民や来訪者の憩いの場として活用する実証実験等を行いながら、よりよい活用方法の検討に取り組みます。せと市や向羽黒山城まつりなど地域内でのイベント時のサブ会場として、食べ歩きフードの販売や休憩場所としての活用を検討します。

②旧本郷第一小学校跡地利用の検討

協議会やアンケート等による跡地利用に対する住民ニーズの把握と、本基本計画との整合性・連携に取り組みます。



4. 参考資料

◆旧本郷第一小学校跡地 活用イメージ

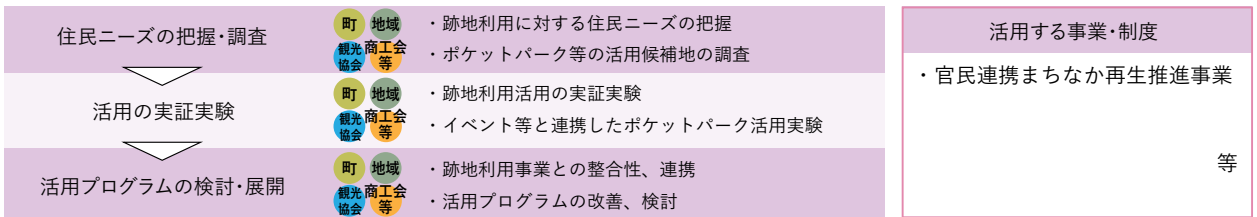
旧本郷第一小学校跡地では、跡地活用に向けてさまざまな取組みが実施されています。

Hongo Park Fest

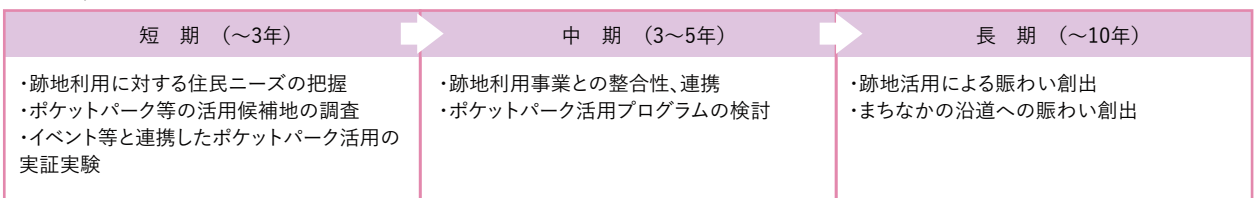
(仮称) 本郷パークであそぼう！



5. 事業スキーム



6. スケジュール



重点事業Ⅱ-3. なんて素敵なまちなんだ！再認識プロジェクト

1. 背景と目的

静かで雰囲気がよく暮らすのに便利な立地であるところ、本郷焼があることで手仕事の良さや誇りが感じられるところ、教育環境が充実していて子育てしやすいところ、などの本郷地域の魅力を活かした「本郷焼を取り入れた暮らしの普及にむけた事業」と「本郷地域に滞在して過ごしてもらうための宿泊事業」に取り組みます。

本事業に取り組むことによって、本郷地域の魅力を来訪者に感じてもらうとともに、住民自身が再認識できる機会として推進します。

2. 対象範囲



3. 実施内容

①本郷焼でうちごはんプロジェクト(Ⅱ-1と関連)

「日常の食事において本郷焼を活用して食事をする」ことを普及させるため、各料理に合う本郷焼を示したり、本郷焼に料理を盛り付けて試食する実証実験を行うなど、本郷焼を手に取りやすくするための取り組みを推進します。



②本郷焼体験プログラムとセットとした宿泊スペースの整備

まちなかの空き家を活用し、宿泊スペースを整備することで、本郷地域のまちなかで滞在型の観光の推進に取り組みます。宿泊者限定の本郷焼の特別体験プログラムを楽しんでもらうとともに、向羽黒山城跡や本郷地域のまちなみ等、まちあるきを楽しむなど、ゆっくりと滞在して本郷地域の魅力を感じてもらう新しい観光を推進します。

【事業者との連携・支援による展開】

- ・例1：空き家を活用した民泊
→本郷地域の空き家を宿として活用する（民泊新法）
- ・例2：1棟貸しゲストハウス
→ローカル食材を使った食事の提供、
宿泊者限定の体験プログラム（本郷焼特別体験ツアー）とセットにする

4. 事業イメージ

◆陶泊（兵庫県丹波篠山市）

2024年の春より開始の「陶泊」。焼き物と宿泊を組み合わせたこのプログラムは、丹波焼の魅力を余すことなく体験でき、地域活性化と持続可能な未来を見据えた新しいツーリズムの形。陶工の自宅を宿泊施設に改修し、職人の手仕事や里の空気、文化なども味わう滞在型旅行。若手陶工たちによるツアーガイドとして窯元巡りなど地域内をめぐりも。



出典：陶泊 HP

月に1度、1組限定。

朝は丹波焼の器で楽しむ
朝食から始まる

主催・運営
丹波立杭陶磁器協同組合
トランクデザイン株式会社
ミテモ株式会社
一般社団法人 Satoyakuba
一般社団法人 ウイズささやま
合同会社 gyoninben



本郷地域での展開に向けた特徴

- ・単なる買い物ではなく、文化や物語に触れる体験のための宿泊事業
- ・地域のさまざまな人の連携による運営

◆嬉野 八十八 やどや（佐賀県嬉野市）

地元の茶農家が専属茶師として、茶の文化や歴史、茶の淹れ方、味わい方などを踏まえて丁寧にお茶を淹れてくれる。特別感のあるサービスで地域の魅力を伝え、体験を目的とした来訪者を取り込む仕掛けづくり。



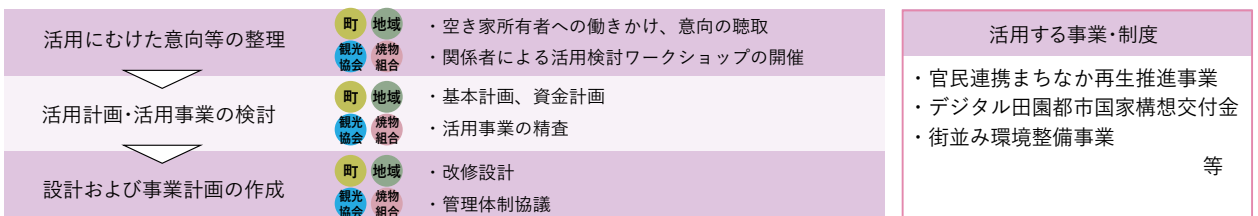
ティーセレモニールーム



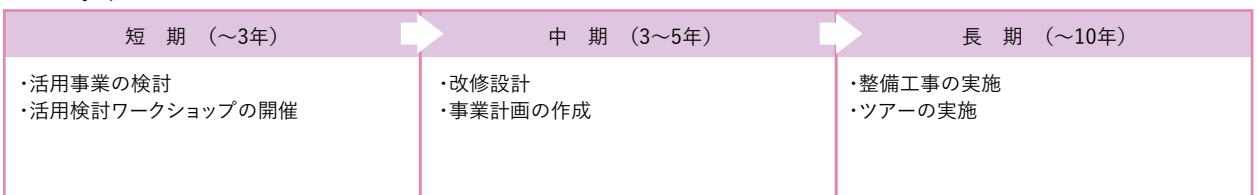
出典：嬉野 八十八 やどや 公式 HP

キッズルーム・子供茶室「お茶の子さいさい」

5. 事業スキーム



6. スケジュール



重点事業Ⅱ-4. 向羽黒山城もすごいぞ！プロジェクト

1. 背景と目的

会津美里町において「本郷インフォメーションセンター」「窯の美里いわて」「向羽黒山城跡整備資料室」の3機能を連携させた効果的な運用を推進し、会津美里町全体の文化観光価値を高める、施設改変事業が検討されています。本基本計画と文化施設の改変事業との整合性や連携を図ることで、本郷地域のまちなか賑わいづくりを進めます。

2. 対象範囲



いわて 1 階 現況

本郷インフォ 1 階 現況

3. 実施内容

本郷焼と、本郷焼だけではない地域の魅力を伝える施設を目指し、協議会やアンケート等による文化施設に対する住民ニーズの把握と、官民連携による施設運営の検討に取り組みます。

【文化施設の改変事業】

- ・施設間の役割分担と補完的活用の強化
- ・来訪者サービス向上と周遊促進の仕組み構築
- ・地域情報発信機能の充実と観光拠点化
- ・資料・展示物の適正配置と保管環境の整備

対象施設の現状一覧

施設名	概要	開館年	延床面積	現状と計画
向羽黒山城跡 敷原館跡	敷原館跡 2階建て	昭和38年	242.77㎡	敷原館跡により 向羽黒山城跡整備
本郷インフォメーションセンター	本郷 2階建て	昭和56年	192.95㎡	敷原館跡に 本郷焼の展示
窯の美里 いわて	本郷 2階建て	昭和71年	351.85㎡	2階建てに 展示する予定

※ 向羽黒山城跡敷原館跡跡地（1階）敷原館跡、2階敷原館跡、本郷焼の展示場跡地（1階）



4. 事業イメージ

本郷インフォメーションセンターと窯の美里いわたてについて、下記のような改修計画を想定しています。

- ・1階にエントランス、プロムナード整備
- ・いわたて2階にチャレンジキッチンスペースを整備（事業Ⅱ-1と関連）
- ・本郷インフォメーションセンター2階に展示スペースを確保

■ 本郷インフォメーションセンター・いわたて 施設改修（案）

- ・「いわたて」と「本郷インフォメーションセンター」の今後の利活用方法を検討する。

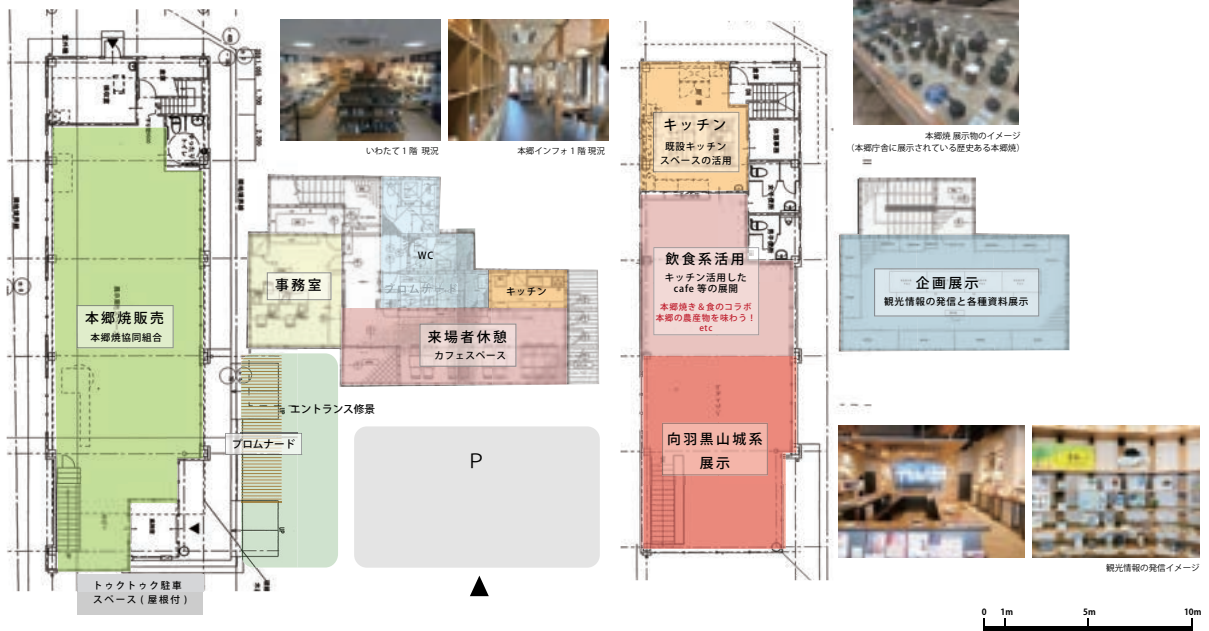
2階	飲食（展示）機能	展示機能 （観光情報発信等）
1階	本郷焼販売	事務室 来場者休憩

【いわたて】

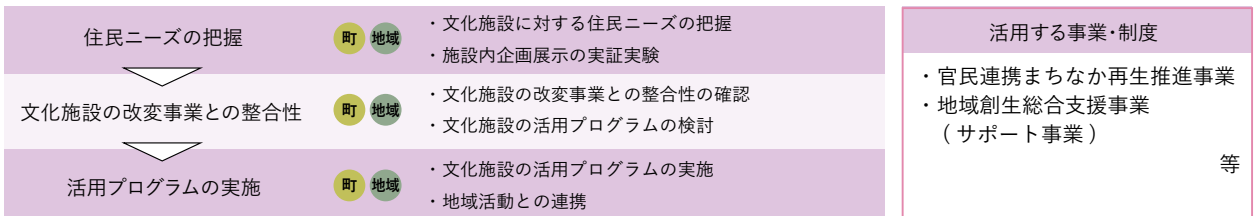
【本郷インフォ】

【1階平面図】

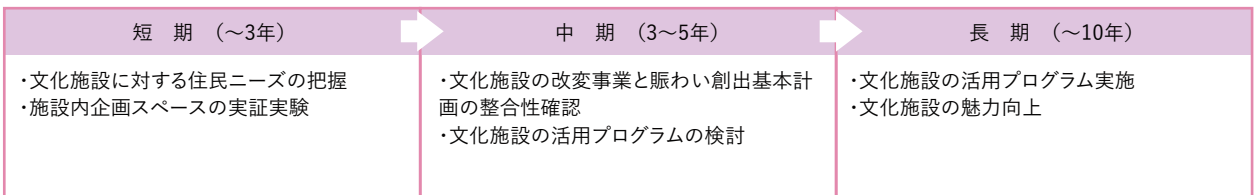
【2階平面図】



5. 事業スキーム



6. スケジュール



重点事業Ⅲ- 1. 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

1. 背景と目的

本郷地域においてはホームページや SNS など様々な情報発信に取り組む一方で、外国人観光客の急増によるインバウンド対応や、「東北最古の焼き物の町」のさらなる PR が求められています。インバウンド対応、周辺市町村における PR 強化、まちなか周遊のための仕掛けづくり等に取り組むことで、多角的に本郷地域の魅力を発信し、本郷地域の認知度の向上や、来訪者・移住者などの交流人口の増加を目指します。

2. 対象範囲



3. 実施内容

①インバウンド対応

外国人観光客の増加に伴い、外国人向けのパンフレットやホームページ、まちなかのサインの作成など、インバウンド対応がなされていない箇所について対応します。

②周辺市町村イベントでの本郷地域の PR 強化

周辺地域へ趣きイベント等に参加して、直接本郷地域の PR を行います。アンケートなどの調査より、本郷地域への来訪者の観光ルートとして前後に大内宿や会津若松市内をめぐる傾向がみられていることから、それらの地域での出張販売等に取り組むことで、本郷焼の PR 強化とともに観光ルートの強化を図ります。

③「東北最古の焼き物の町」PR とまちなか周遊の強化

本郷地域の大きな特徴の一つである「東北最古の焼き物の町」ですが、アンケートより知名度が低い結果がみられた現状も踏まえ、窯元等と連携したまちなか周遊のための仕掛けづくりに取り組むことで、PR の強化を図ります。

4. 事業イメージ

◆QRコードによるまちあるき：事例（南会津町田島地域）

「観光 QR ガイド（飲食・見どころマップ）」を作成し、来訪者に対しておすすめの飲食店や店舗、見どころなどの各種情報などを発信する事業。田島まちなかエリアの飲食店や小売店、観光スポットを掲載、GPS 連動のマップ上に現在地とスポットが表示される。



本郷地域の魅力を QR コードで発信 + 情報発信のインバウンド対応

【本郷地域での QR コード設置イメージ】

- ・各窯元：買い物をしながら、窯元の特徴や、料理の盛り付けイメージなどを見る
- ・向羽黒山城跡：その場を実際に歩きながら、歴史や背景を学ぶ
- ・飲食店：そのお店で食べることのできる料理や、買うことのできるお土産を見る

【QR コード活用】

- ・スタンプラリー等を実施し、まち歩きを誘う取り組みを進める

◆モデルルートの検討（重点事業Ⅲ-2 と連携）

只見線ポータルサイトの駅からはじまる散策コース
（日帰りコース）会津本郷駅コース



▶▶▶ 充実

周辺観光との連携や
まちなか周遊の推進により
窯元めぐり等も活発化。
→ 本郷焼の PR 強化

周辺観光と連携したモデルルートの検討

- ・大内宿や会津若松をふくめた観光ルート
- ・町内の 3 地区をふくめた観光ルート
- ・自家用車での観光者にむけたドライブルート
- ・トゥクトゥクレンタルツアー
- ・DC や年金ツアーと連携したツアープログラム

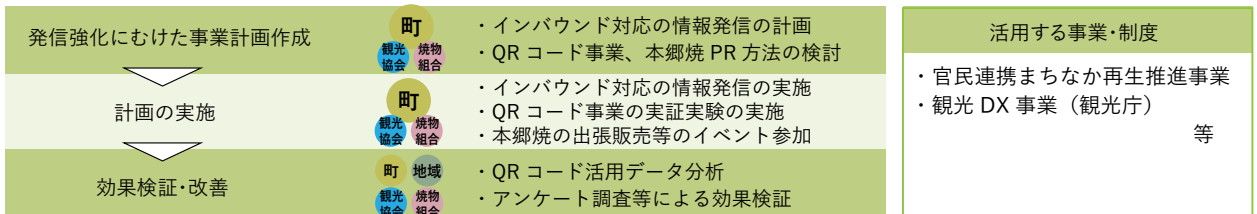
本郷地域まちなかのエリアを楽しむルートの検討

- ・只見線利用者にむけた、駅舎からの観光ルート
- ・本郷地域のまちなかを周遊するまち歩きルート
- ・音声案内ナビなどによるトゥクトゥクルート

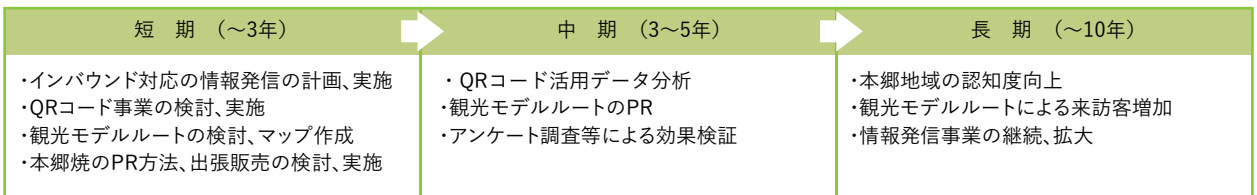


トゥクトゥクレンタル音声案内ナビイメージ

5. 事業スキーム



6. スケジュール



4. 事業イメージ

◆駅舎の利活用：事例（只見線 会津柳津駅）

会津本郷駅の単線線路の風景は、見どころのひとつでもあります。JR から駅舎の無償譲渡を受けた上で、駅舎内にカフェスペースを整備するなど、待ち時間を楽しんだり、地域の賑わいづくりに活用することを検討します。



◆会津本郷駅からまちなかへ誘う～訪れたくなる・歩きたくなる、名前を残そう！サインプロジェクト～

かつての桜並木のように、会津本郷駅と本郷地域まちなかを視覚的につなげ、まちなかへ誘う仕掛けとして、道中へのサイン行灯や陶板プレートなどの設置、一部舗装の修景などを検討します。

プレートや舗装には、記名サインを残せるオーナー制度を試みることで、修景費用の確保や訪れる動機づくりとすることにもつなげていきます。

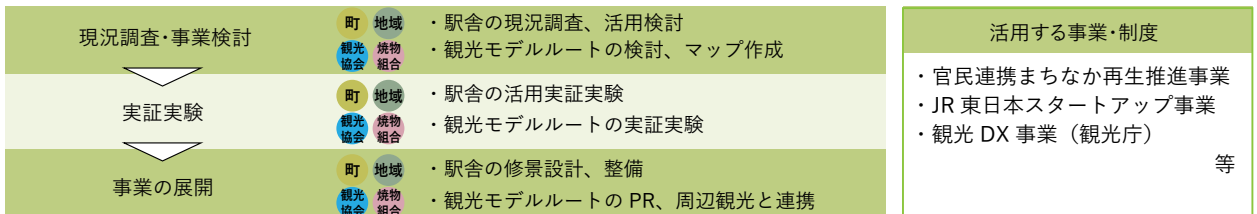
参考事例

- ・ NPO 法人日中線しだれ桜プロジェクト（喜多方市）
多くの人にプロジェクトに参加してもらうためのオーナー募集制度
ひとことメッセージと名前を添えたプレートを木に掲示できる。
＜しだれ桜の単価＞ 個人・団体：50,000 円 企業：70,000 円
- ★①植樹と植樹後の病虫対策・施肥・剪定などの維持管理経費
- ②オーナーのメッセージプレート（銘板）の掲示
オーナーの名前、「おもい」や「伝えたい事」等記載
- ②植樹祭への参加 等

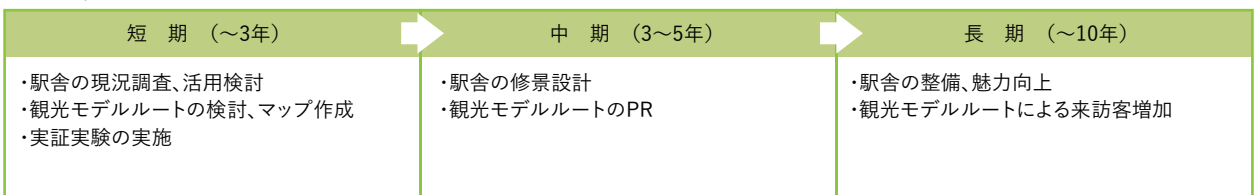


- ・ 遊歩道を舗装するレンガに、名前を刻印。費用はレンガ 1 個あたり 3800 円でレンガ舗装の費用としている。（群馬県前橋市広瀬川沿い遊歩道）

5. 事業スキーム



6. スケジュール



まちなか賑わい創出全体将来計画図

会津本郷駅

III-2 只見線活用 + 会津本郷駅の魅力強化
本郷駅からトウクトウクでまちなかへ

I-4 住みたくなる
・出店したくなる
空き家の利活用

II-3 空き店舗活用
民泊やシェアスペース等

まちなみ景観づくり重点エリア
I-1 灯りとサインのみちづくり
I-2 町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

宗像眞弓

県道会津若松・会津高田線

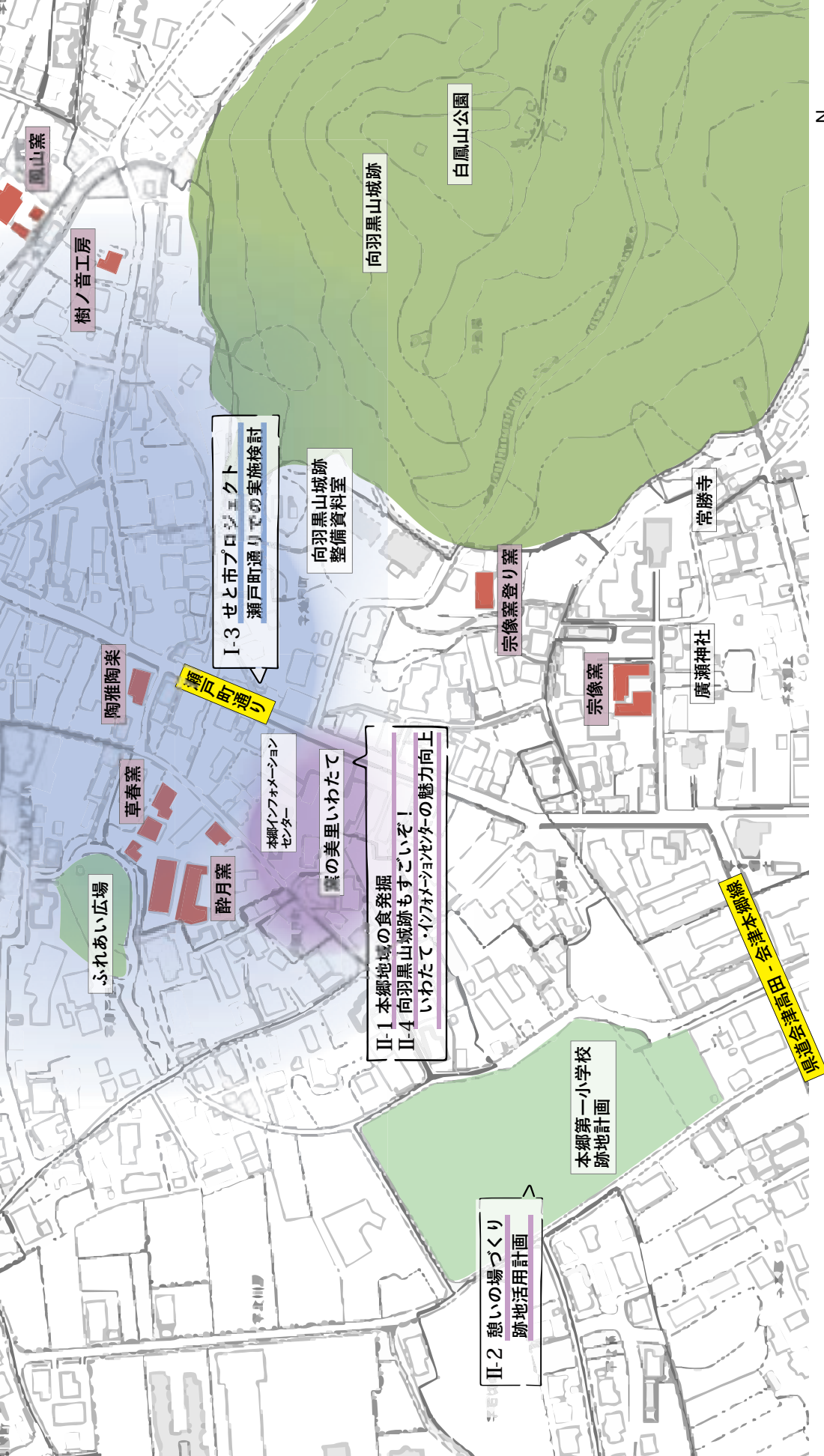
陶房彩里

流紋焼

富三窯

COBACO

かやの窯



0 10 50 100m

II-2 憩いの場づくり
跡地活用計画

II-1 本郷地域の食発掘
II-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！
いわたて・インフォメーションセンターの魅力向上

雲の美里いわたて

本郷インフォメーション
センター

酔月窯

草春窯

ふれあい広場

陶雅陶楽

樹ノ音工房

風山窯

白鳳山公園

向羽黒山城跡

向羽黒山城跡
整備資料室

宗像窯登り窯

宗像窯

廣瀬神社

常勝寺

本郷第一小学校
跡地計画

東進会津高田 - 会津本郷線

瀬戸町通り

I-3 せと市プロジェクト
瀬戸町通りでの実施検討

令和7年度事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月
■未来ビジョンの策定					
・まちなか課題と魅力の整理			←	→	
・まちづくり基本的戦略の設定					←
・まちづくり重点事業の設定					←
・実証実験の実施			あやめ祭りアンケート	せと市アンケート	
・実績報告					
■エリアプラットフォームの運営準備					
■本郷地域まちなか賑わい創出基本計画協議会			第1回(6/19)		

長期事業スケジュール（短期3か年分スケジュール）

	令和8年度														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
■未来ビジョンの策定	----->												←		
■未来ビジョンの実現にむけて															
■社会実験の実施	←												←		
■エリアプラットフォームの設立・運営	事業計画準備								エリアプラットフォームの設立		事業計画準備				
■実績報告						○		○		○					
■本郷エリアプラットフォーム準備会・協議会	●			●				●			●		●		
■文化施設の改変事業	各施設計画策定														

基本方針	基本的戦略	施策（重点事業）
I まちなみづくり 「東北最古の焼き物の町」 に向けたまちづくり	「東北最古の焼き物の町」を 誇りに思う まちなみづくり	I-1 本郷焼でつなぐ、 灯りとサインのみちづくりプロジェクト
		I-2 みんなで作ろう！ 町中に本郷焼いっぱいプロジェクト
		I-3 せと市プロジェクト
		I-4 住みたくなる ・出店したくなるまちなみづくり
II 魅力づくり 暮らしを楽しむするまちづくり	まちなかの魅力 向上に向けた コンテンツづくり	II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト
		II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト
		II-3 なんて素敵なまちなんだ！ 再確認プロジェクト
		II-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！プロジェクト
III しくみづくり 広くつながって いくまちづくり	情報発信の 仕組みづくり	III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト
	いろんな魅力・周 辺地域と連携した にぎわいづくり	III-2 只見線や周辺観光と連携した、 まちなか誘導プロジェクト

実施体制：事業主体 ●・連携 ○							R8年度 スタート アップ 事業	事業スケジュール（案）											
会津美里 町	焼物 組合	商工会	観光 協会	町民	民間 企業等			短期				中期				長期			
●	●	○	○	○	○		★	主要エリアにて実証実験				行灯照明整備検討				継続的に展開			
○	●			●	●			事業検討・実証実験				継続的に展開							
○	●		○	○	○		★	瀬戸町通りにて実施予定				せと市のまちなかエリア全体への波及							
●	○	○		○	●			建築物活用調査・実証実験				改修活用 → 供用開始				エリア全体で展			
○	●		○	○	●		★	他事業と連携・展開											
●				○	○			跡地計画の検討継続・活用実証実験の実施				整備事業							
○	○	○	○	○	●			事業検討・実証実験				継続的に展開							
●	○				○		★	計画策定・整備工事											
●	●	○	●				★	QRコード事業の実施				実証実験の実施・分析				継続的に発展			
○	●	○	●	○	●		★	DCとの連携				只見線・周辺地域とのプラン開発 →				継続的に展開			

参考編

まちなかの未来に向けて

本郷まちなかエリアプラットフォーム（仮称）の設立に向けて

本計画は、今後も官と民が共に話し合い活動しながら、都度更新してつくりあげていきます。

「誰がやるの?」「誰かがやるだろう」ではなく、

官民連携で足並み揃えて一体となって取り組み、運営まで担うことで、

まちなかのにぎわい充実の実現に向けて取り組みを推進していきます。

そのための場として、今後「本郷まちなかエリアプラットフォーム」の設立を目指していきます。

関連事業 【令和8年度官民連携まちなか再生推進事業】 国土交通省都市局



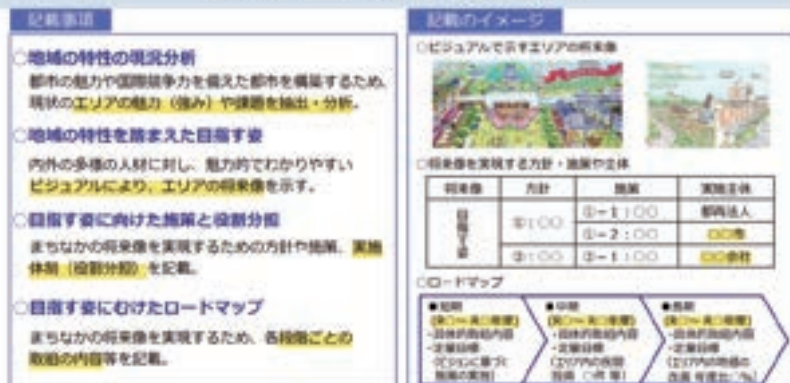
エリアプラットフォームについて

エリアの未来ビジョンを議論し、将来像を共有。



ビジョンに向かって、まちを動かしていく母体。

未来ビジョンについて



会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

会津美里町

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

会津美里町

